日本銀行では二十八日午前十一時より東西シンジゲート銀行圏の 能収し劉策方法について種々意見の交換を行つた

| 東東特|| 日秋|| 旧石郷線は二 | 相を訪問、何事か長時間にわたり

一般氏は関係山氏の招電に使

朱鶴翔氏太原

満鐵理事の更迭

通商條約交涉開始

或

酵令製製された 「東京二日製塩器」 本日左の如く

外務省の貿易振興

勞農黨で成案の

勞働組合法

妥協を排して戦闘的

機型合法数 で其の第一

現はれてゐる

百名は一日夜十一時四十分器の時一せず襲群、奥継城勝氏や東北政務一駅低等、農秘薬鉄署事等整質数二一つたが、翌単時間に至るも実を見工式に最列する林線鉄帯代理三浦。車には誤聴良氏も乗車する響である。中には誤聴良氏も乗車する響であ

階級的職機的主張が各項目に

ない、週相があれだけで無振興、國民負擔

政友會政務調

山本政友政調會

認定し今後各地に職人品との勢比展覚命を開くことよな

品として左の種類

電話擴

計

畫

の機能收入五

會祉

1.800 CC (- 1+) \$500

走

馬

でなくとも好い。 をでなくとも好い。

交涌並に採炭と製鋼、それを生生剤が、機嫌的であるべきもの生産的、機嫌的であるべきもの生産的、機嫌的であるべきもの

位堂中将の研究

設計工作に有益

副論文の「部分品標準化」も

八幡製鐵所にて應用有益

で容易にこれへ批評を下

、併し程の職を贈る

全然に其の主旨を異にすと考え

要人連は結局符ちばけを喰って出しこの農服配良氏実験れであるで際で製金二峰空まで行ったが、 が飛んだが張應良氏は乗ってをら張度良氏から明朝飛行機で行くか ず何端に動いても荷彦島に行った張原製氏の各級人は出鍵を延ばし 裂した、隙して今明数部の飛行機を設かるの各級人は出鍵を延ばし 裂した、隙して今明数部の飛行機

更に多を進めた際となる。 ◇

との非榮共在、列國との一個際場裡に於ける論機は、

を意味するなら、大に喜ぶ、さ を意味するなら、大に喜ぶ、さ を意味するなら、大に喜ぶ、さ

を大声によつて満州の外に延長 する、そうなると大声の事業の すか、常今の企整にかいる京龍 みか、常今の企整にかいる京龍

行命檢閱 經過山

断ば、人の野吐酸

を意味するなら、大に喜ぶ、さ なくて後者とすれば、蒲豊富品 なくて後者とすれば、蒲豊富品 は、此程の職に耳を儲けて、記 は、此程の職に耳を儲けて、記 が続と旅館のみならんや、宋成

行はる

き傾はあるものなり、若し夫れを傾はあるものなり、若し夫れ

成の澤山なる情深から

も含めて、液滴洲性一の船集を を加へて、清線の直然、之は現 在の組織と跳出して、大に研究 の絵地あるべきも、間の内の間 として最も酸白い清線宮間はが として最も酸白い清線宮間はが として最も酸白い清線宮間はが

「東東韓電 日雅 昭和製鋼所社 長価室時間氏はかねて東京部大工 長価室時間氏はかねて東京部大工 長価室時間氏はかねて東京部大工 の間間数優賞を通過したので、近

湯

杉

放庵

抗議見合す

く工 腰博士の 要位を 提けられることは 低報の如くであるが、右につとは 低報の如くであるが、右につとは 低報の如くであるが、右につたが代って語る。 その論文は非常に 専門的なものであるから私にはよく分らないであるから私にはよく分らない

哈市領事團會議

聞いてゐるところをいへから私にはよく分らないとは非常に專門的なもの

ある酸に打込むためにある與へで、精密な質験により、例へばで、精密な質験により、例へばで、精密な質験により、例へばで、特別なができた。

歌と聞いてゐる 顔に顧用してゐる頗る

開策上

って、なほ

中松

人事異動

「東京二日融電通」三井商工大官 場に特許は長官の退官に伴ひ二日

雙良國產品選定

用と雙らぬこと

配して

電優良國産品減定小委員會は優良機蔵品として左の種電優と国産品減定小委員會は優良機蔵品として左の種果京二日發電通】一日開かれた産業合理局の國産業用 産業合理局委員會

「長春特電二日發」支那における 無しとの職定は「魔殺の如く在支外人に骨でを疑べ、」、「一日では、 無しとの職定は「魔殺の如く在支外人に骨でを疑べ、」、「一日で後三時から 人に骨でを疑べ、一日で後三時から 人に骨でを疑べ、一日で後三時から が、下、即、下、東北政権は外人未 登記者の訴訟を認めなと解明した のではないから領事職主脳のの下に英 のではないから領事場とは研究の但。 を認めなと解明した が、東北政権は外人未 は、のではないが、東北政権は外人未 ではないが、また。 のではないが、東北政権は外人未 ではないが、日本に、 のではないが、日本に、 のでは、 のではないが、日本に、 のでは、 のではないが、日本に、 のでは、 のではないが、日本に、 のでは、 のでは、

專門委員會進行

支露正式會議は近く開催

東鐵秘書長烏氏談

露支紛爭損害 約四百萬金留

によると東線の財産その他を合算 では各方成に重り無線調査中である。 では各方成に重り無線調査中である。 によると東線の財産その他を合算 によると東線の財産その他を合算。

慈惠病院

大觀小觀

【ハルビン特電一日数】東級唇類について語る モスタワからの電報によると事 一年のでは、真態黒全種がベルリン あらう、莫態黒全種がベルリン あらう、莫態黒全種がベルリン ものうたとか又向ふ意志がある と傳へられるが、會議が終了せ の限り西歐には出渡しないと想 野緑院と乗更された

『四型形文柄院』と

「中間であったが三十日附版可の中間であったが三十日附版可のであったが三十日附版可のであったが三十日附版可ののである。

「中間になり八名となり、名解と職員を受けたる。」

「四型形文析院」と **改**稱認可 6のの困聴、汝を玉にす。

中

民國臨時政府

熏務問題と切離して

脳時政府に総行した。右はいよく~一外交部に異格せしめる郷館のため

張學良氏雲隱れ

飛行機で葫蘆島行の筈の處

要人は今晩特別列車で赴萄

月九日まで(午後三時三十分

化協会主催の下に來る十日から九硝鐵華語検定受験講習會は中日文

華語受驗講習會

反蔣派が組織に決定

配信者から色々な智慧が飛び出 を対さん大臣だけに、また大 を持な家ではあるが。 果實を翻ばんのこれを無つたら相當、合理化の

> 在 渡

官等を進め給料を上げる。 服ある所以。 でも合理化を要する。極齢亡國の の機能など、何といふ

井上蔵相の天見絵。それも合理 地にも必要でないか。

『る來人草』

▲山崎元幹氏(猶鐵交渉部渉外課

四、申込は來る九日正午まじ

動學學校、音學校に

九二八九時昨日最高

位堂中將新任けふ發表

齋藤夏衛

主題歌この 日本ピクター 御買求めは各書 Li 太 鳥陽 唄 三中

六月追加新譜 ヴ 1

ハリウツドの夢 助演松竹ガクゲキ部

モダン彌次喜太 洒 清水の小政本 三千歳歳 郎立花

木

浪花節

(改二)

m

漁

花

三日午

長)一日午後入時入京す | 西山左内氏(関東艦財務部長) | 長)大連郷便局新築落成式に多 | 西の當め来補し練いて沿線の通 | 元日出帆のアメリカ丸で傷國す | 五日出帆のアメリカ丸で傷國す

海互に、降

新民語

m

東京セレナー 田小明で

七夕さま、鳥のくろんぼ 蜘蛛の玉子、柳のブラン

雨秋の 色種

行

白

中村吉右衛門

(鉄月廿五田)

七月新

關東州漁撈海員會

けふ盛大に發會

「あく迄勞資協調を…」

となり、國目一新して旅館をなり、国目一新して旅館を

店業佐藤廣濟堂里等井上誠昌堂

人阪高檔、丹平、小林賽藥會

張し鰤香の上大いに改善する歳 ・ 田中市長もまた自ら京阪地方に ・ 田中市長もまた自ら京阪地方に

會社建一部に改善し笠原、右間には思

れば一日にセー

大選市監修であり、能て日本市長にも態々七名の市会議員を内にも態々七名の市会議員を内にまで出版されてをり

内地おいているが、右に関して田中市長は左の大時代とあが、右に関して田中市長は左の

るが、右に関して田中市長は左の

全然限を通してゐない、と

日本船には

邦人船員を

が 大野人船員を使幅すべしとの選 大野市船子の他に黙して日本船 大野市船子の他に黙して日本船 の地湾船子の他に黙して日本船

類はメートル総改正は

印度留學

の職組合長、山川模形、漁業 しては撤底的に披筆運動を譲ける 原籍組合長、山川模形、漁業 しては撤底的に披筆運動を譲ける。

救濟を陳情

日本海員組合から

拓務・内務・遞信各省に

海員の失業

『ロンドン一日發電通』高松宮、同処解殿下には今朝ロンドン能に御成りロンドン港の公式報客としてロット、カザリン院にお乗組同船上に於て御書號を召させから、カザリン院にお乗組同船上に於て御書號を召させから、

交界の花形全部綺麗屋の如く翻翩した顔る歐大たるものにせられた。愈は内外の貴駿五百餘名響加しロソドソ社会は明殿下は同夜剛殿下側敷型の日本大便館晩餐會に成

局松宮兩殿下

有がたき思召に

それと、観測なる機動を

雨功首藤畵伯個展

から酸足して開催の老

關係者一同が感泣す

親しく授業をご覽

興衆しお聞き遊ばされ午後三時代尚遠密遊ばされるはずであるが、可能なる不具見蛇に撃する御艦駁ける同校職は生徒の流ずる奏曲「五月晴れ」田邊尚雄氏指揮の日本管絃祭「親壁の夜」その他數曲を 有触き思召しに関係者一同成立した 料生の手工、陰樂、國語、理科等の授業長りを御覧総つて鵬堂にお離司を谷の東京官殿校へ御成り節範部のマッサージ實習を最初に各 御角聯にて幼稚園兒の臓戯鏡架、被等科生の立動遊鐘、手質似によ城御出門、同十時五分小石川指ヶ谷町東京野野駅校に行際、校長の「東京二日菱電通」集局医下には二日午前九時五十分自動車にて宮

ロンドン港お成り 夜は日本大使館の晩餐會へ

用の後に追つた姚四回全國都市 統野深大會は今年はあらたにばー クホースとして蘇酸新チトムが続

けふ東京聾啞・盲兩校に行啓 て快せられるテームについては、 加資格を得たるほか、五日以後二 は四日間にわたつて

紛糾の電燈問題 **等解決せん**

根示せる場合は一キロワッ以上に達した場合は一キロワットを五銭で供給する

五分を引いたものを最低料金とり五銭で供給を受く、但し同様性は年限を附さず中永久的に實施されたい

重取職たが同人もかつて一度も過中の小島薬局店賃健沿体(こと

市營卸

改善まだ決らぬ

大問題だ慎重考慮善處す

田中大連市長談



事件から端なくも暴露した市内岩・事件はその技大連警司法係で任事事件はその技大連警司法係で任事をのをと帰る。 件の裏蔵に相當連顧者あるものと 名會試員登島銀建へひも二日事件はその技大連署司決係で怪事 の弟で市内敷島町十三番地裏等件から端なくも暴露した市内岩 二日宅下げとなつた。なほ小事件から端なくも暴露した市内岩 二日宅下げとなつた。なほ小事件がら端なくも暴露した市内岩 二日宅下げとなつた。なほ小事件が見渡難難離離正融倉長の整形 け密輸してゐたものらしく經 名倉政員登島総雄(こ)も二日召喚の第で市内数昌町十三雲地書総合 雅徳春の端緒となるべき資料は得続考人として反關を受けたが、孤 ずこの程度で有耶無耶に終 同事件は最初の られなかつた模様である。 に向ひ現在同ホテルの観別形等は 例年の代数にも達せず、昨年新築 が同ホテルの三好変配人は過ご言 め同ホテルの三好変配人は過ご言 がありの簡易ホテルの如きは ら北浦一部にかけ観光避暑客職 不景氣を示す

海の動き 前丸時から開會することにした期人時から開會を開き一時間早めて午期に五日まで開期を延

八十一名の減少で、能りにもはつ ある此分では今から今年の夏祜時 ある此分では今から今年の夏祜時 の大連埠館の本景繁を物語つて 九百三十八名である、これを昨年九五三十八名の減少で、餘りにもはつ

星ケ浦警官派出所 けふ地鏑祭感よ着工

行ひいよく 三日より大連三田組 の楽定にて九月上観には同所に移 の楽定にて九月上観には同所に移 とり各関係者立曾のうへ地観察を 地工費七千興を以て新築する沙河 地工費七千興を以て新築する沙河 孟買で同盟休校 運びになる響であると

部同盟体校をなし、野英ポイコツール氏動揺に跳する桃識として全ール氏動揺に跳する桃識として全 政度

白 サンタル商行



星ヶ浦の

二日間市内敷島町大連商工會網所に於て個人腰管

避暑客 サツバリない

殺人的観安に祟られて例年夏季初 ホテル大祟り

『巨人の神 れた翻談によりでは、 を記る』は、他性成功の風味を設い を記る』は、他性成功の風味を設い たもので、質り首様があ大官を上 たもので、質り首様があ大官を上 では削減なるとして概々事込むる由 では削減なるとして概々事込むる由 の外人は何れも自然物質の低落した外人は何れも自然物質の低落しまり、一般を観光客を到する壁が消やマトをからの発者はないのである。 連鎖商店街に 夜店を出す

であったが、近く酔可される管でであったが、近く酔可な直りに配したが選に各面を所電車通りに配したが選に各面を所進出して凝率可式夜店を関くだくかれて所轄小崎子響に出願中であったが、近く酔可される管で

若狹町の怪窒死事件

共犯檢擧は難しい

遞信展覽會

たが、適日入場者教到し開催中の返れが、適日入場者教到し開催中の返れに対している。 が常な人類を呼んでゐるので、 別常な人類を呼んでゐるので、 來る五日まで



薬店にて販資せり お方に切におり 御相談に應じますの観業に開する總ての て治らぬ 日本各地名産 世界各國酒類 飲清料凉 東京風菓子謹製 リボンシトロン ルーフ開業に付き女給仕四、五名入用 五千頃のひ 大連市兒玉町四番地 夏の御婦人服とお子供服 クリームシルツプ イチョンシルツプ イチョンシルツプ 珍 食 料品 7 大油大山通 物

實業野球戰 主 催 B

表により執行、三時から四時まで一般多列を 説は二十九日午後三時より三時までの間にな のが、大将の三十日祭

あす午後四時から 實業團球場に於て

會 中中

どうぞ御ひいきに おするめ致します

お安くおいしく おきもちょく 東京生そば東京生そば ムか

率天千代田道一六番

THE COURT OF THE 中山婦人子供服店 建網商店有銀座通り

政府白権事委所

THE STATE OF THE S

を話せ一五五番

「ふふん、泣からが笑はらが今帯 破ってゐるではないか」

づきら云ふ黄公こそ

篇の契ひを

え?何と申す?」

招楽した原因ぢや、ふん新学者め

さる場がと膨れるはずではなかつ ここでよし、

は三岐、充分な賃貸をとらてとあ 売之助が見詰めてゐるとも知ら

『この母を見る』

職者優待割引券 七月三日から大日活で 七月三日から大日活で 七月三日から大日活で

の母を見る」 讀者優待割引券

間上七十級 階下五十級 の 祭持 書 者に 限り

静秋父固太郎 「第四十七**課」 滿鏡**

行進曲(三)其の他一

R

行にあることがよっては一般も早く質 在部屋の際につみ取れてある質色。

『ふ、ふ、知つておるよ、脈水明服の品ぢや』

は魔まで懇職をつけるやうなこと 亮之助は不安の思ひをぢつと押はない筈ぢゃが、さて……」 と、近づき来る帰籍屋のかけ戦 とんでくるり な、この駐道を

鏡側の際がうつろにきえた。

ら一酸――つづいて一酸、灯影が へてくれ、ちき見つてくると

充分に置きつけるサスペンの壁に盛られた時代戯として期待され、優として人無の絶頂にある片端千馬蕨が大鵬平八郎に扮し懸客を優として人無の絶頂にある片端千馬蕨が大鵬平八郎に扮し懸客を 大衆讃み物とした佐々木味津三

保護金一千圓、敷金三千圓の計六 機能」契約の®▲ベラマウントかでメトロの「コサック」「大発行 問題はきの上道具代二千圃、河合 洋温戦が始まりさらである▲質館

席が保證人で大機の映響原進出と 新鹿子草紙 一、近日封切 ―― 一、近日封切 ―― 一、近日封切 ―― 一、近日封切 ―― 一、近日封切 ―― ・ 一、一 一 一 一 年 紙

た形になったとのこと

ラヺオ

の走馬燈

強さへなくなりやいめ

はだかで、

ねたとて

ホラ、この通り

日本會

どうしたね

七 小倉厚司

山本洋行 大連市信勝町市場

燈法傳授料金五圓也

大丁山(シ) 三丁がして 10mmのクルミと関本 (現情未収) 菓子と喫茶 (現情未収) 支那風のクルミとアンズのお菓子美味いクルミ饅頭を初めました 可能が同じ、可以 電話二二二八番

344 (日曜木) 学之 H

本社演響等主催の映画「この母を上演「風雲大満草紙」と決定し、上演「風雲大満草紙」と決定し、上演「風雲大満草紙」と決定し、上演「風雲大満草紙」と決定し、

上映日は最初發表の七月二日及プリント未譲のため七月二日及プリント未譲のため七月二日及プエ名(七月二日四十名、七月三日に初日五名)のうちから一日午後一時代より本社會職職に於て大連戦器を表したの下に公平なる抽籤を行った総と、大日活館域、略蔵座同人立合を表した。 大連市西通八〇九保ビル三階 上村茂雄

古賀久江、四澤マツエ、山本重古賀久江、四澤マツエ、川生、近藤豐子、田中直三郎、川藤橋、下憲夫、田中直三郎、川藤橋、下憲夫、田中直三郎、川藤橋、下職・大田山本シゲ子、偕本大吉雄、米田山本の東京、田東京、北川生、近藤豐子、山本重

四時の間に來訛して賞品を受け取 言題者は七月十日午後一時より同 意題者は七月十日午後一時より同

でたこの質別りに上鉄が駅へられる A 帝國館がキートンの「キヤメの「山の王者」を試寫 A そのうちにメグラス大倉をやらうかと計畫をするめてある A また大日活でもをするめてある A また大日活でも 洋線は常線座にまかせて各館は知らぬ館 かと思へば夏場に入

町の……浪速館町の……浪速館 三日より

知名薬店にあり、品切の節は直接御往文を乞ふる

百の害虫を即滅す

價 定

滯洲總發賣元

整 南 大連市大山通一四

歐 郎現

学説 河合学

は等外として大日活入場外を贈呈するが、最初本社にて智選者多數ある見込みにて等外百名を限り入ある見込みにて等外百名を限り入

本北主催の映鑑「この母を見よ」の會は窓々明三日より大日活において片間千黒版主流時代職「風觀者は本紙すり込みの優待察を持続されば階上九十銭を七十銭に常見するから

尚抽籤洩れの當選者左配

タキ

大連市西公園町二百十一官田

大連市磐城町廣島屋 数男

明二日より

愈る上映

大陽的美郷土桑三郎が輝く郷 大陽的美郷土桑三郎主演

大陽的美剣士祭三郎が輝く

南京虫を根絶

しませう

西

瑞

1

南京虫即滅劑 絕對責任 ▼苦熱こ戰ひし一夜を安眠する為に▼夏季保健衞生の為に

交効無比

クームヒンの一滴は 三十磅縮入 (拾 五 四)

で、「モーター」は最も精巧にして、堅字であると関で終に本品の如き世界無比を改良し得で終に本品の如き世界無比を改良し得で終に本品の如き世界無比を改良し得で終に本品の如き世界無比を改良し得で終に本品の如き世界無比を改良し得で終に本品の如き世界無比を改良し得で終に本品の如き世界無比を改良し得で終して、一覧を持ちにして、堅字の第40年に、一覧を持ちにして、国家により、「モーター」は最も精巧にして、国家により、「モーター」は最も精巧にして、国家により、「モーター」は最も特別にして、国家により、「モーター」は最も特別により、「モーター」は、エーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「エーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、「モーター」は、エーターは、エー 者にも頻音の混入し來る惧れ軽ワンドポテクス」は本社の最も苦

中侧建

會商榮柳那遊韻市遊太

賣販賦々月

が香は鴻龍をおりたち通りを見れてございますぜ」 しい魔語、そこを三蔵が指してる 暗の田甫に、ポツッリ建つた淋 「へ、へ、お願きなさいますなあ

てるる高級萬畿捨丸一行は愈々今 なして大連を打るげると 00000 九五一七三 人七四四二 五七八五三 変け可き音等の 若き勞働者終君に捧ぐ 花田 第一子演 世

日

剂料

三

みんな狂つてゐるのぢや、得手

れつき

楽さへ見せぬ。明日はど

捨丸お名残り

今明日限り

「飲か、除もその一人だらうよ、「三蹴が戻ったら待つて困るやう場合でう云ふ貴公はどうだ」 「おい出かけてくるぞ、左近職か「おい出かけてくるぞ、左近職か「おい出かけてくるぞ、左近職か「おい出かけてくるぞ、 左近職か

舞艦を呼物に相握らず好評を博しい無くという。

懸賞當選者抽籤

第、富山恒美、杉本壽獨子、高縣、富山恒美、杉本壽獨子、高州區美、杉本壽獨子、高縣、富山恒美、杉本壽獨子、高縣、富山恒美、杉本壽獨子、高縣、富山恒美、杉本壽獨子、高縣、富山恒美、杉本壽獨子、高

面國際

重の

9

質品は來る十日に贈呈

年

たまゝ、いまだに戻って來ぬし、 売之助はひどく繁聞はしげに、

七

五

説だまみれな酸をヌッとつきだよてくされた酸な客へ、やがて

れが左近様の御住居でさて

本社で

00000 --000 七三九五一 メリヘクホ

「微味との、機能どの」 「微味との、機能どの」

死之助は双腕をグウンと襲つて

だっかず怪しい胸さわざをさへ おちつかず怪しい胸さわざをさへ

「ああどうしたと云ふのだらう。 気ひ草ではないが、まったく狂っ 気ひ草ではないが、まったく狂っ で居るぞ、明日の大事を控へ乍ら

「さ、お嬢様、左近機がおまとの細胞の垂れをかゝけて、」

左近機がおまちか

郎畵

(160)

四五 滿日勝繼書

建取(耕上氏二回) 先二二子番

水元 製二郎氏 ・ 大市氏 ・ 大市氏

田前は多少に不拘

大連大山通

東庵

競機の就器なジュラッシア 蓄音器

好評
東京後差異
肝油カルシューム
代理は
田 新 党 奏 局

ないことのヨールはいことのココードはいことの言

3

東京式にぎり

爆發

援 列

雪のの

新妻四郎の 砂を日 计

(印起海區邱河三部)

銀黒狐の飼育 的に高側でありますから緑黒狐の飼の機になりました毛皮の代値も世界 の飼育は現今では大慶容易に出来 二銭郵便切手封入御申込下さればを御漿め致します (租區分議錄的開始) 樺太養狐株式會社

有利なる新産業



☆美三瓶用德 りあも箱粧化美優 本年度の課職 の本年度の課職 の本年度の課職 し百二萬を減少したこと である、その の本年度の課職 関はど餘分に整理した では之を見合せたこと 関係に依らもので 等に依つて石合計二百九 大十三萬圓ほど餘分に整理した 大十三萬圓ほど餘分に整理した 大十三萬圓ほど餘分に では之を見合せたこと ではつて石合計二百九 大十三萬圓ほど餘分に

手形交換

◆:昨今各方面に脚帯されてある。 ・昨今各方面に脚帯されてある。 ・一面展は撃の緩慢の転機如何に では撃っている。 では撃っている。 ではない。 ではない

| 報野洋 金野 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 1120 | 112

たが四年度 日二十四萬

昨年度に於る

満鐵の業績

資産償却及び除却金

並に利益金配當と社内保留金

本年度選越 前年度質收 豆類 三次、至20 三七年、140 「東 17人0 「人0 三七年、140 「東 17人0 「人0 三七年、150 東 17年11、450 11日天、七人0 東 17年11、450 11日天、七人0

重要工業減產

五月中の生産狀況

職省事費局も本

滿鐵調査課調査 维数1、4条、4101、401、400

限撤廢議定書

樞府を通過

五 更に各地方別に敷類めチュ 想を示する 変天以南地方 二、元之、1、1 の 京率線地方 二、元之、1、1 の 京率線地方 二、元之、1、1 の 京率線地方 二、元之、1、1 の 京平線地方 二、元、1、2 の で、 一、元、1、2 の で、 1、1 で

「東京二日登電通」二日午前十時で原表通り可染十時年散費した。 を原表通り可染十時年散費した。 を原表通り可染十時年散費した。 を原表が輸出禁止及び制限撤 で、職入及び輸出禁止及び制限撤 で、職入及び輸出等止及び制限撤 で、職入及び輸出等止及び制限撤

一枝、一千六百五萬千七百十剛を被じてゐる、この現象は一般既然
の不況によることいふまでもない
大に銀版だは枝被九千八十八枚、
この金额七千三十四萬二千五百三
三十八枚を滅じ、五百七萬二千百

Aはらず事ら仕手腕は は軟調、高樂は出避り の味は過ぎる

貿易狀況等も見る必要がある 井上藏相語る

今豫測出來ぬ

新田場の脱端によるものと聞られば校敷は平九百四十校の増加なる。 これば校敷は平九百四十校の増加なる。 これが原因については銀債の繋落と鍵が原因については銀債の繋落と鍵

金・勘・

大月中 1名70要 次 CAMPAX 前月中 1名750 发 次 CAMPAX 前年间 1名24天 人名"11天"15人

植民地鹽業政策の

確立統一會議

大藏、拓務兩當局

植民地當業者等を網羅開催

で会に対

現物間、一

元 名 豆 たた 鬼

で歌き、こう時にして、との内花校、二千百四個に見ばれず取りの一般に現はれず取りの一般にあった。然しこの外表では、これのであった。然しこの外表には、これのでは、二千百四個にして、この内花校、二千百四個

魔様である で解決した不護が相當多数あつ

平三二〇〇

二十九國五十錢 (株(聢り)

九七五百前 五〇百 九七五百前 五〇百 九七五百前 五〇一六 九五二十十 十二六 十二六十十 十二六十十

仕手關係で ・ 大力の一安)組育は三十 ・ 大力の一安)組育は三十

東新福の公司

準備!出助!

田村豆信事務 豆腐頭の等時半層列車で奥地より醸通の等

1,3100枚枚

出商店株式部

正 全、銀制定)
日本向總體實(銀頁)、整個宣
日本向總體實(銀頁)、整個宣
日本向總體實(銀頁)、交通的
上級向總體實(銀頁)、交通的
上級向總體實(銀頁)、支通00
正 全、金融定)
「無力1月製(同)法の片末分子標則向電信電質「四)表別分分
「無力1月製(同)法の片末分子標則向電信電質「四」表別分分

(集弾く見送った) 産地休倉銀票保合

格安中古品在

自動車用品 設福昌公司自動車部販賣所

健康増進には 榮養 松葉食(松の翠 0

■・・・ヘ田山は引取湖の式株

時機機?好機は去り易

緊縮政策の修正が椰文 食民業の合理化促進、 遺産品積極保護、證券

思ふだになんと愉快ではありませんか……。 此れ等は洋服から生れた陽だ……洋服は坂本から…… 別は麓心地が良くて・活動に散步に好みにも



雅賞正付 電質正 級札 福豊東 電と 1 7 +1 九店

大賣

出

美安、出

奥地市况(紅 期)

進物の御用は 素質の藤井卯へ 部部の一番井の「まけれる」 用 品調

株名義書替へ 田村さんの

大審院の判

高粱低落

オグペンコート十二月月 物 (換算の鍵高) 三一十二月月 物 (換算の鍵高) 三面(加至)))) (加) ())。

市場電報 銀塊及爲替

月月月月月月月 前場引

大学文学大学的 大学文学大学的 和 一

神戸豆粕 表面

級强

岐阜提燈

かれ古學生時 の 単語 は 一時 代の 種類 は 一時代の 種類

京氣轉換の要件と其の時

(日曜木)

英講

科





曾

は 研究社 親切無二! 設方から

放ったは春り色





小児科

專

資本金 支店所在地 會株 + 亦敬名"理解、館子宮、贈之山、孝天、外祖漢、明明版、全主皇 振替(大連)三三〇番電話(代妻)四二二二番







於野林 共同 建梁事 改



ないたる所にて野神を作した 一式水削り機

一般銀行業務確實に御取扱可申候

★ 大連商業銀行 大油市西面 (株区大連商業銀行

内は艶消真珠の表

大下の大勢、今日の如く未だいなることとはいへね。 あるひけて動くといふことは、決して野なることとは、決して野なることとはいへね。 あるひけない 大的に親雄の関係などあらんか

總裁ご記者の問答

青州依然危險

斤附ける

者、昭和製鋼社長はどうなりま

一、軍事が最短期間内に終結する。の決議をなし五時散會したべきは河南方面の戦争でできば河南方面の戦争でできば河南方面の戦争でできば河南方面の戦争でできば河南方面の戦争では、東京二日夏電通』民政業の選支へない故に政府の厳田方法は何

聴む、故に内務省に於ては明年

ドイツにおける

失業問題の對策

救濟費用は誰が出す

相談の上で

記者、伍堂氏が理事に決つたさう とろまでは行つてゐない とろまでは行つてゐない

年の府縣會議員選擧から希望

民政黨革正委員會

場増設を決議

濟南奪

學還

動行動員として潜跡した民族の元 動である

命令を發す

蔣氏軍事會議を招集

電話會社に注目

小泉案ご

西山派が

賛成打電

【東京二日體電通】小泉脈相の獣 無性験を現自につき資味院解は 気が結局は一部大養本家を利す に相當の話柄を提供するであら らが結局は一部大養本家を利す るに過ぎまい、郵便貯金利下げ のけ金利政策の立前から日銀利下 のけ金利政策の立前から日銀利下 のけ金利政策の立前から日銀利下 る外他の四項には効果を期待して

引下を要求

遼寧商工聯合會決議

請を穿つ能はずで、脳外の實力は「ぬ。北方師は北平に中華長國臨時」にしてよ、北方の勢力が長江いぶことは出来ぬ。疆路の末、魯」すべき減命にありといはねばなら「下野外遊するやうなことがあったせよ、直ちに天下が定るものと「支那の腰史上、地理上、霊獣に會」つたなく鈴州に破れ、蚌埠を作よし今日、奈天側が乗り出した」も、結局は三すぐみに陥ることは「であり、よしまた蔣介石氏の呼よし今日、奈天側が乗り出した」も、結局は三すぐみに陥ることは「であり、よしまた蔣介石氏の呼よし今日、奈天側が乗り出した」を視られてい

唯立を濱口首相に進言 昨日仙石總裁から

山西軍さ

韓軍南行の

組閣一周年の

記念晚餐會

若槻全権の歡迎を兼ねて

準備整ふ

汽船を用意し

しその冒直に慰謝山氏飛打電した 全體會職を開いた結果醫謝山氏の 全體會職を開いた結果醫謝山氏の

妥協か

その根本を究めよ

首相ご會見後

か、井上駿相が今迄どんな仕事 の考へる事は枝葉末節である、 の考へる事は枝葉末節である、 の考へる事は枝葉末節である、 り 図難巨敷策につき政府は先づ有 党的根本的對題策を決めてかゝ でもだ、こんな事は政府が虚 心坦懐にやれば一週間で大丈夫 心坦懐にやれば一週間で大丈夫

總裁語る

新政府建設

選擧棄權防止のため 投票

員現は徐州占領後か とせば政府の組織も急ぐ必要を は今朝七時死去した、 三京特に日の超版一周年記念設置 にたことは軍事の歴展を知るに は今朝七時死去した、 三京特に日の超版一周年記念設置 にたことは軍事の歴展を知るに は今朝七時死去した、 三京特に日の超版一周年記念設置 にたことは軍事の歴展を知るに 人格高く機能越長、 京節臨時治安 した 三京特に日の超版一周年記念設置 にたことは軍事の歴展を知るに 人格高く機能越長、 京節臨時治安 した 三京特に日の超版一周年記念設置 にたことは軍事の歴展を知るに 人格高く機能越長、 京節臨時治安 した 三京特に日の超版一周年記念設置 にたことは軍事の歴度を知るに 人格高く機能越長、 京節臨時治安 した 三京特に日 改要 富田敏 にたことは軍事の歴度を知るに 人格高く機能越長、 京節臨時治安 した 「東京特に日 改要 富田敏 による。 政友會内閣の 最 とせば政府の組織も急ぐ必要を

積極的準備を開始す

支那の元勳

は、と論じてゐる者あり、しかして反 解源が注目する戰爭は親りに優勢 なやうに覚得されてゐるが事實は 依然一勝一既らしく讓に前途樂園 を贈さないものがあるやうで認ら く徐州占飯を見なくては新政府は

政府を極力支持して

政策實現に努力

勤續從業者表彰

富田幹事長の聲明

滿鐵明年度豫算

七月中に提出の豫定

一下 精錬の昭和五年度雑誌は職師改正 元を待つてから豫葉作成の建びと
の 留めに殆ど全部館行不能となっ なるので常分の内は雑葉なしで必 一日以降年度末までの医数事菓を提 る、艾昭和六年度事業要確算は例 一のだと 一番の でまり 瀬れて七月一杯に提出する

黨本部で祝賀會 兩院議員三百名出席

北方政府組織に關い

馮氏は閻氏に

首相官邸にて開催

(二)炯貨工場の普遍的設立要開 目されてゐる

【集天特電ニ日發」東三省商會融 全開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 を開き職家を整理し一日午前十時 (二)國貨獎職(二)國貨糧出 (二)國貨獎職(二)國貨糧出 (二)國貨獎職(二)國貨糧出 (二)國貨獎職(二)國貨糧出 (二)國貨獎職(二)國貨糧監票在 (三)國貨獎職(二)國貨糧監票在 (三)國貨獎職(二)國貨額 (三)國貨獎職(二)國貨糧監票在 (三)國貨獎職(二)國貨糧監票在 (三)國貨獎職(二)國貨糧監票在 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨費工場獎」 (三)國貨糧工場獎」 (三)國貨糧工場獎」 (三)國貨糧工場獎」 (三)國貨糧工場獎」 (三)國貨糧工場獎」 (三)國貨糧工場受票。 (三)國貨糧工場受票。 (三)國貨糧工場受票。 (三)國貨費工場受票。 (三)國貨工場獎」 (三)國貨糧工場受票。 (三)國貨工場受票。 (三)國貨工会 (三)國

程保(接达七九〇〇七九三〇 出來高 四十事 出來高 四十事 出來高 加千事 出來高 九千族 二五九〇

そこに問題が存する。

社

說

五千年米、現状の如きが支那の常 塩ともいへる。併し、南北兩軍が 土質に、軍費に接弊困憊し切つて は、動局の夢々しく開展せぬも當 は、動局の夢々しく開展せぬも當 は、動局の夢々しく開展せぬも當 は、動局の夢々しく開展せぬも當 がといはねばならぬ。そこで南も 本である。いま一島といふところで あのであるから、當面の殿争より るのであるから、當面の殿争より るのであるから、當面の殿争より

各關係大臣が會合し

最後の断案を下す

場合により満鐵側からも参加

製鋼所問題色めく

代表を派し意見を求めた處、馮玉「極的悲媚を始める事となつた「北平二日愛常通」國緣山氏は北「祥氏は一切を臨緣山氏に任すと「北平二日愛常通」國緣山氏は北「祥氏は一切を臨緣山氏に任すと

急速進展の事情

政の跡を受けて綱紀を贈っ をいては版正に選擧を行れ がいては版正に選擧を行れ がいては版正に選擧を行れ がいては成正に選擧を行れ がいては成正に選擧を行れ がいては成正に選擧を行れ がいては成正に がいては成正に がいては成正に がいてが、 がいては、 がいてが、 がいでが、 がいが、 がいでが、 がいでが、 がいが、 がいでが、 がいが、 がいが、 がいでが、 がいでが、 がいが、 がいが、 がいが、 がいが、 がいが、 がいが、 がいでが、 がいが、 がいがが、 がいが、 がい

▲源田松三氏(財務膜長) 二日赴 連即日鷹旅

四號職案 昭和五年度收支豫 二號職案 昭和四年度會計決

共同戦線を張る

『東京特鑑二日設』 18日首相と会した総元無線総裁を二日午優五 記者 今朝總理とを受した 化 左の加き間とを受した が御要族の内容は が御要族の内容は かったらか しとくわけにいかんから早く片として方の線、皆寄つて相談したらか しとくわけにいかんから早く片としたのける線、皆寄つて相談したのち 勞働法案で

審(東京二日製電通)要本家膨脹の 一度東京二日製電通)要本家膨脹の 一度を表示。 一方に要求します。 一方に要求と。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求します。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求を。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求と。 一方に要求。 一方に要求と。

無産各黨が運動開始

大変で生ずるものと見ていたが、本年度は百六十第人ではが、本年度は百六十第人では大変を生ずるものとして御算を作ったが、本年度は百六十第人では大変を生ずるものとして御算を作ったが、本年度は百六十第人では大変を生ずるものとして御算を作ったが、本年度は百六十第人では大変を生ずるものと見ている。

一 内の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中で十三億は失戦性対象の中に昨年度に於ける失戦を対象の中に昨年度に於ける失戦を対象の中に昨年度に於ける失戦を対象の中に明上される、職事が成成すれた。

旅大の日程

大石 膨としての今一つの除りは蠟細山を有するといふとですりは蠟細山を有するといふとです

ないと思ふっ くないと思ふっ を終しいで行く でれなどうして捉いて行く にれなどうして捉いて行く である が何の生長と競展と

野川の時、前に間の或る

とにも影響するところかからざる 大にも影響するところかからざる とにも影響するところかからざる

吾其町多品

根機能大、風に補別の景色といふ 見したり、遊かに鷲川の自帆がチラホラ圏 見したり、遊かに雪口の町から繁 見したり、遊かに雪口の町から繁 でなど、到底電にも口にも感

憧れの勝景蟠龍山

ちるし、秋二秋で蘇や梅が真紅と ります

經濟的期待はマグネサイト

地方事務所長河內由藏氏(書)

安易に墮

すな

震の同工場の煙が天空にの連續的な爆管が開えて

0

將來の計は大石橋との提携

大石橋小學校長 谷口夏友氏(寄)

んとする愛ひはないだらる れば、一面に沈恋と因儒と 人情味とを有てるわが様は 人情味とを有てるわが様は がないだらる

八つては名古屋、長崎南

出席者

B

型へ一職を交へる計艦を進め の他七月中に明大野球テルム

東大學 七月廿五、六日頃來

施所 七月十四、五日頃

田である
田である
田である

满

試合日程

水チー

日小學校(廿五

される由

山間海濱へ聚落

今夏の日割決定す

奏會

小學校兒童が

春日小學校(世五名)七月卅日)七月十六日より七月卅日以)七月十六日より七月卅日
()十五名)加茂小學校(十五名)七月卅日 ってあるが 参加人債及び役員は次のなるが参加人債及び役員は次

右の外東道役として満線雕内海、市駅氏が参加し駅鼠の配行者を加って総計百五十名に達すべく五六一

不氏(駐哈ベルギー領事) 長 卅日來率

午後で時より守備験東方高地ゴル三周年配念日に相當するので一日 で 日本記念日に相當するので一日

満鐵中等學校の

壯烈な聯合演習

方頭をならし盛會理散會した を強した、日向主事の挨拶 が難したが駅の動きに あり生徒の炊爨したが駅の動きに あり生徒の炊爨したが駅の動きに あり生徒の炊爨したが駅の動きに 負傷の藤澤特務曹長 富永能雄氏歡迎宴

用在観山に於ける魚菜の需動脈脈一を見るに離魚は鴉ど鴉出的に華人 衛生で市價安定から

之に此き輸入組合の某氏は翻 面の観雨より仕入れ

ハーモニカ演

吾等の四平街

平

街

危機に瀕す

決議文を要路に打電

中から野日小殿校職堂に於て開催 個の下に来る七月十一日午後七時 で、本の一十一日午後七時 一世界的へーモニスト佐藤秀郎民の 一世界的へーモニスト佐藤秀郎民の

▲藤根稀線、道部長 - 行五名 - 日來率同夜葫蘆島へ 日來率同夜葫蘆島へ 用水平同夜葫蘆島へ 記諸氏に於て當地に魚臘市場の設 また消骸洗滌等も完全を期し得ら

作製し申輸中であると 相谷彦三郎、三宅玉次郎、伊藤 盆太、帰磯右衛門、大惠新治郎 伊藤 カ

けふ拂曉戦で幕を閉づ

| 歌の如く海滅野崎兵第二十二歌脈 | 軍等を行び帰軍艦れて震鷲なし三部の加く海滅野崎兵第二十二歌脈 | 軍等を行び帰軍艦れて震鷲なし三部の加く海滅野崎兵第二十二歌脈 | 軍等を行び帰軍艦れて震鷲なし三部の加く海滅野崎兵第二十二歌脈 | 軍等を行び帰軍艦れて震鷲なし三部は大花を散らし勇敢なるは兵戦 | である

住民發砲事件で

犯人捕縛の請願

同賓縣公民代表が

貔子窩

吉林省政府及び民政廳に

機臣、劉禅武、變友物

せんと企て、其同類たる造して大騰にも右民有地造して大騰にも右民有地

魚セリ市場の

設立を計畫

大は昨年大石橋より職任した順る 大は昨年大石橋より職任した順る 大は昨年大石橋より職任した順る 大は昨年大石橋より職任した順る 大は昨年大石橋より職任した順る 大は昨年大石橋より職任した順る 技術制度の姓に雷る肩男邦及劉 ・ 光緒三十二年官有地の拂下を受 ・ 光緒三十二年官有地の拂下を受 ・ 光緒三十二年官有地の拂下を受 ・ 大緒三十二年官有地の拂下を受 賓縣公民十萬人の代表土柳村なる吉林省政府及民政職は二十五日同

正の負務より仕入れ郷用者に関し、野菜果物は一部鮮魚河標の 商人の手に依り搬入腕費せらる法に依り他は附近部落より難人 そると日耳から心掛けて居た

製山北四條

檢閱演習學行

被講覧を誤ったが頗る

撃天歩兵第三ト三歌隊の校覧成監 な三十日より駿山附近に及て帰行 されてゐるが十二日頃まで最優き

(南越海亚岛高三第)

られ、市優安定せず職大高騰しつ 、あり且つ取りの不完全なる信め が削軽、残職等の不完全なる信め が開生上敷むすべき監多く依で此外 を設式し以て生活の合理化を期せ を設式し以て生活の合理化を期せ

地の價格現出せられ新能なる物質 地の價格現出せられ新能なる物質 地での價格現出せられ新能なる物質 地では魚菜用場を設立し漁場及生 を地より直接住人をなし又附近部 がを以て小豐商に配分せば自然標。

打通線問題の市民大會

を作成し各製品へ打電すると同時に機械書をも設して飽くまで目的に機械書をも設して飽くまで目的

見二人を終して選に乗女妻子さんは女 大大学の手厚き看護ら其中要記した をく二十七日午後十一時四十分要認に死去を終して選に死去を持ちます。 現今近親者の手厚き看護ら其中要記して なく二十七日午後十一時四十分要認に死去とした から、一十七日午後十一時四十分要認に死去とした。 をはして選に死去とした。

一元金州民政支署長今回開出版公称尉文書既長に発順した田邊彩離片は七月一日支署尉 中間に離金の総務を述べた、因にお住はまだ確定せざるも七月五日

派出所無斷設置東拓の抵當地に

土地局に不法を抗議で派出所を設けんとするの一で東京は直ちに土地局に駆して東京の抵電地たる動へルピンのテーで東京は直ちに土地局に駆して東京は直ちに土地局に駆して

哈市に水道敷設 公債を發行して 一百萬元の

一日午前二時年老虎子 をつめ及びその脚家競声展CIOカ に連続的に人人組等銃型楽製ひ宮 に連続的に人人組等銃型楽製ひ宮 を関うな数である。 軒並に二軒を

本大倉の第一回を無顧において開 一個にで表され、且っ各談手は常 をは指して公教等以下係は昨今間 が変として公教等以下係は昨今間 をは指して公教を事以下係は昨今間 をはなる。

全鮮武道大會開催せられんたりとするも外務大臣はそれに 反對せん、何カ外務省に運動せ は、近日市民大會開催せられん で対し、一個カ外務省に運動せ は、近日市民大會開催せられん

除党がない

けた 質投炭競技機關車模型火

本小野寺地方事務所長、は責任を 一大学のため一日萱子縣 合著に出去 一大学学院の長は局長は局長を 一大学学院において会は全人野の 一大学学院において会は全人野がではました。 一大学のためで会は全人野がではました。 一大学院において会は全人野がではました。 一大学院において会は全人野がではました。 一大学院の関係において会は、 一大学院の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学学院の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学院の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学の見ができた。 一大学では、 一大学の見ができた。 一大学教にはつい、 一大学教になるまい、 一大学教になるまい、 一大学教になるまい、 一大学教になるまい、 一大学教になるまい、 一大学教に、 一大学教

更生會委員に 辭表撤回を希望

田中谷口兩氏から懇談

赴奉を見合せ つたと 花園村の馬賊

○ □十日の避難民を四等でへイラルに無賃送ることを東郷は承認した

東領にては発疹テプス全く終熄しった。東領にあるシベルに主用。東領にの政務室倉庫等を買取し東領にあるシベルに主用。 東鐵旅客列車 壯烈な消防演習

石

州外十六チームが 覇權爭奪戦 記者協會の 七周年祝賀 開展記者願館にては創立繁七周年 祝賀宴を願食家において鑑した 投業時間愛更 普通學校の試

大辻松田一内氏 大辻松田一内氏 大辻松田 内氏 大辻松田 内氏 大大辻松田 内氏 瓦房店

により見合せたと

のため三日來監の錯なりしが都合

各校暑中休暇

▲開原、駒校(自七月十五日至八 月:五日) 月:五日) 八月十日) 八月十日)

原

馬賊團

として居る

百度の炎熱下で擧行

四十名を急減して懸勝中であるが下で、一四十名を急減して懸勝中であるがで、一十名を控数し北方に向け逃走し行るをこぎ付け店内に購入し入数十七名を控数し北方に向け逃走し行る。

田野家が近一部に近頃百数名より はる修習なる思版とはれる解析ができないでは特別なる思版とは、 一十九日類などは特別なる思版とは、 のでは全人では、 のでは、 選しらして電子の関連別はれば成る機勢なる関数とのでは近境百数を

大質 を拉致す を放致す

版《振暢・連日九十八度を超へ水、アイスクリームの時期となったが食物不注意が影り一般日間に大狼腿してある、バラテブス、大狼腿してある、バラテブス、大狼腿してある、バラテブス、大狼腿してある、バラテブス、大狼腿してある、バラテブス、大狼腿してある。バラテブス、大狼腿してある。バラテブス、大狼腿してある。バラテブス、大狼腿している。

二日間に發生 戦等及び地方事務服舎は一般市民 の職生思想の向上舎及と解説の時 生を未然に防ぐため三日夜宮口郷 において登訪宣院映鑑の上映及で において登訪宣院映鑑の上映及で において登訪宣院映鑑の上映及で

水がラ、端洲里を観察すると 大脚世常氏は北九日楽哈し二、三 大脚世常氏は北九日楽哈し二、三 大脚世常氏は北九日楽哈し二、三

赤痢患者

延長し消骸弾防を施行するに決定 関係を實施して来たが尚二ケ年間 関係を實施して来たが尚二ケ年間

たものではなく南支方

ので附近住民は愉々としてゐるの拳銃強盗財別に荒し廻つてゐる

那

礼

の第一次革命の第一次革命

でしたが、利売な河内兵部は、その間にあって河に自分の腹を肥やたの間にあって河に自分の腹を肥やたの間にあって河に自分の腹を肥やたるべき密

御注意概

す事を忘れませんでした。しかし 関王とでもよくその事を御存知で 関王とでもよくその事を御存知で でもなさいません」 ではなさいません」 では不相觸な富を贈べる事が出来

て歌かすことのできない真實なの なく本當の事なのですよ。歌とし

選子はそこで疲れたやうに、野

4 23

文を解し支那語に通ず五十三、へば王公派に屬すべく多少の漢サン へ沙卑にして何れかと智サン ペルタン・チャイ

(中央軍事委員會長) を要とせり三十五、六歳) を要とせり三十五、六歳) を要とせり三十五、六歳) を要とせり三十五、六歳) を要とせり三十五、六歳) 大長 鷹人姓不詳 大長 鷹人姓不詳 大長 二十五、六歳) 大長 二十五、六歳)

外蒙。現狀 (2)

では光程の話の聞きを致しませら 中庭子はこの不思義な話に

入口提更ライト寫真

0

『雪時フランスは日の世の男ひで きうしたパグタを利用して、この

「かうした中にあつて最も個民の処態の能となつてるた脳内兵部の処態の能となつてるた脳内兵部のが出來ました。何故?、いふ談もなく後の雷のお話なのです。製大なく後の雷ーー、彼を動しては 真

63 受知警科大學 實物宣傳浴婆 各都市にあり り り 皮たあっせ 特件·登錄·健康第一家庭常備整 GIPBATH 一浴で治る 野藥局元 名 武藤鉦 古 等中等對稱 2 建 基直接人 應 を 製 あ 市 場 六 六 へ 〇 番 ボル 六 一 〇 番 番 ボ ニ 六 一 〇 番 番 會名 藥品部 民宣傳系統 章

雅 個 特大 6-90 大 3-50 中 2-30 小 1-90 試別 -35 くな感遠側 よれらせ求請書明説

おらが深 代理店 茂 生

水原小兒科醫院

大迎南山麓柳町三二〇共奏住里電車停留房間 東京新富堂支部 **東語四十四一番**

電話四四九二 滿日廣告部專用

和和洋河食料品店·栗店·维护证 ミツワ石鹼

本舗(東京下谷區二長町營業所) 丸見屋商店 連

フララ

年週 (利、本

講

一条 一条 一時より四時次 一条 一条 一時より 一時より 一時 とり 一般 とり これ とり 一般 とり これ とり 一般 とり これ とり

特的店業集(先約)店業集(先約)店

で、しかも同家の勢力を問題に まってある事ですから、何内矣部 で、しかも同家の勢力を問題に で、しかも同家の勢力を問題に で、しかも同家の勢力を問題に

伊游幾久造畵

亂步

(131)

以水晶珠會社 如斯人は榮養補給の目

の二種粉 を持たを清にし、消費 2 香味の優れたる、直ぐと玉露の茶を飲んでも些しもその微妙な味に降りません。 電像の保防に效めるは勿論、特に共ののでと玉露の茶を飲ん 磁 磨 で、 共に自信ある品で b 來品ご比較御試用 小面 ます。 でございます 大形チューブ人 を糞 TATE 2: 關門 5,51

美味滋 養: 0 强: 飲: 強壯增進興奮作用優秀 香味高潔清和滋養豊富 料; K 臨晚東京博覽會優良國產資牌化學工業博覽會銀牌 參葡萄酒 領受 (圖寫縮品現)

得るためには

混食が必要

守つて作つて行く事が必要であり

は「奥行狭く網長く、曲ちぬ線にであります、その怨話を作る時に

で、トマトなどを融合せると美さい。 に致土し緩かいところを眠きま に対土し緩かいところを眠きま に対土し緩かいところを眠きま

た、その符載は文化館であつた。 其時、切ちやんは兵職ゴツコの武装で湖瞰夫人のところに現かった「坊や、坊や」

完 四

す。トマトなどを盛合せると美 しい料理が出来ます

東洋趣味豊かな

我が 頭 獨特 の東洋郷中 は晋人の心脈に概たはれる東洋哲

柳川流盆石家 林梅圃氏談

の鬼球しい趣味は猫り東洋人に喜

職支那語會話

ラデコ

第四十七課

今中盆石の趣味は外人

がれるばかりでなく聞く脳外國に は肌められ、すべての人の趣味生

化して行かねばならぬものと思ひ

も喜ばれてゐる最近は外國人間に

のである。これは一例に過ぎないめた場合初めて入籠の手観をとる

粉馬企

夏5 私紀上 何 降か小 夏5 小 扇 中 む 時 で の 市 は 雨 か に て あ る し い た ら

んらいい

神

如訓

商店

向貸家 伊勢町

立

この盆石の流気には十

できらして僕は。こんなに類が騒がしました。 成る大木の楔に腰を下しました。 できながら

歌へつとげませる」

「それは、どうするの?」一郎さ

後の万で

「一郎さんく」と呼ぶ響がしま

つて流はをつきました。其の時、いのだららり」一郎さんはざら思

日本のやうに貰子 國軍博士 惨殺事件は起らぬ 身長、陸最及その開助の深純など 詳細に調査し 孝一氏談

つてるます。他流脈に戻いて色物 特力で飛縄電線を現はす事にな を持つて飛縄電線を現はす事にな が、これは混雑になって東洋精神を用ひてゐるものが多くあります 全體の引締 めをなして

達から、いじめられたのを建しん

んは、

又思い友徳が、やつて来であなた

(4HR) 0

おたりをふしぎさうに見廻しまし

一次の上に適宜にあしらひ霞ん中を平に盛り三つ葉の切つたのををでは、 とっているのでのである。 分、ソース 発肉に懸とが様を

大森まさゆ

中等學校の

夏の

夏蜜柑の 食べ方

大適市大山西・小林又七を 平後夜間 英 男 倉町ル六北側 英 男 倉町

第□印

唐木 微速町

町駅番地舎號(ガス工場前)傾川洋服店の領佐額モ) 入船 *

キワ

特 約 大河内 京 京 京 事

店約特 全大 大阪市西區 モリ芳香液 野萬 根滅劑ナシ

生花

門專

通勤家政婦 (無事)回 日一圓 (無事)明显 日一圓 (無事)明显 二日一圓

牛乳

集

1 パタタリーム 大連牛乳株式會社 大連牛乳株式會社

蝿取粉



ラ

能ハ萬機二勝ル アグファ ニ常ハ果結!良最 針會名合アフダア



世代はドイクに於ける見動の保御 あり、それによって難行を進めて あり、それによって難行を進めて あり、それによって難行を進めて の施設が 中でも最も徹底的だと感 健康相談所など、なか

世った影響機まる賞ひ子数し事件 が、それにも増して殿じた事は るが、それにも増して殿じた事は のかとりて見 のが説神の力を以て見 のかとりで見 のが記述の力を以て見 のが記述の力を以て見 のが記述の力を以て見 のが記述の力を以て見 一般に探示して難び人を或めるのである、而してその質ひ人の資格である、而してその質ひ人の資格を発するを行り能力ある者等の條件を確する。 してるなければならぬ、若しそのなければならぬ、若しそのなければならぬ、若しそのなければならぬ、若しそのなければならぬ、若しそのなければならぬ、若しそのなければならぬ、若しそのなければならぬ、若して を調査しその結果これならよいと

緊縮ポスターの のにして大波は大きい波音を、施 ればなりません。又陰陽を整へて ればなりません。又陰陽を整へて のを大きく膨べと見せる事も必要 目に見、膨散の中に者が聞えるや

一等當選圖案

玉子蒸

らせて一寸位に切って置きます。それかまぜバタでいためます。それか ク薬が芹、Mo、川椒、珠子人敷

少年少女詩

莊屋ヶ浦に種々あり

貸家 当冊町二参樂ステム水便 受宝五圓より五〇順電六四七七 質宝五圓より五〇順電六四七七七 質宝五圓より五〇順電六四七七七 電六四七七七 電六四七七七 電六四七七七 電六四七七七 電六四七七七五池内 電八四七七五池内

三番地の五 水島電ニー六七人 利安く最も水く 沙河口仲町九一 向上 社 中社 電話七八八二番 電話七八八二番

マホ

天神町七四栗田 印料 刀劍

ミン・総理、衛建等一切はで発展により、新古寶賞、交換 富山

大野商店氷部 御用命は…… 衆三六七四番へ

一般マツサージ アグファカー 単越セル機構 四、五4 *

イサ下込申御テニきがは スマゲ上窓書明監

に、三人の驅い友達がやつて間もなく、観切な木が言った

商品の新聞き

古本

0

ま

3

ゆ

ひました。すると、まあどうで 外交員等集

西品 泰

電ワ 染物

でである。

今まで悪い友楽のに

女中 五、六半至急入用十七八女中 満より十歳迄 県ヶ浦 かどや支店電六九〇六 県ヶ浦 かどや支店電六九〇六 県ヶ浦 かどや支店電六九〇六 大店 貫入用度懸書榜多午前中 大正牧場 伊勢町 大正牧場

常報機河島ミシン店電大六八四 常報機河島ミシン店電大六八四一 天帆 此印に限る

高級 お化粧紙は ・脳震元 拓茂法 新茂法

日孫町たじまや電大八〇一番は異高俗質入 *

本門のヤナギヤ、大連川道学ペート内 見話ニーセー帝

大郎 電話四六九二番

変数ので代徴すると、 際白質が比

過剰の成分

ち 電響地は各々の成分が平域してる を ででは、 とにかく 食物の ので、萬一不平城を生じた場合は かし、敗食に儲することの不可なな成分が少いとも言へる、だがし

却つて暴い結果をもたらす事になべるなら前に強べたやうな理由で はのの多いのとがイタリスといなる、 金になり、 金にはアルカリ性の物質にはアルカリ性の物質に 牛肉や玉子 が推案物で

を新戦して最快点を誘発するので を新戦して最快点を誘発するので 0

や、砂糖三十匁、水五勺を ・ 大いオレンデニ鍋、ゼラチ

議店 一向き安價護度御希望

| 開五丁目二〇一番地 入口の三者

満 業 指 定 商

時付別延し日本艦寫遺館へ豊夜樹田の御用は迅速で親切

海人 病大連二葉町六〇 東西川大の 司話八七二二一番 和 在環 森像

包括七八九三番へ

ラヂ

電話三〇四九番

港 一八四話章

本劑ノ外ニ

牛乳 なら大正牧場

は常起機のサクラすし

即滅別、 効力無比 即時死滅

沿線兒童のため

ふた親を持たぬ

者が一番多い

でテプス、そして多率には遅れ数には四季中原築病が絶えたことがない、そして多率には遅れ数には関手中原築病が絶えた。その関であるといふ、これに伴って毎年多くの

ウインブルドン

※のため迂回航路をとり徐航を観りてあるので本日午後三時階外艦

親達に強

る數々

聚落を開始

海濱、溫泉、山間に分けて

來る十六日から満鐵學務課

一等にはさまれるに五人野四で型 電貨勘 03 10000

季日小學校對朝日小學校 日本稿小學對常經小學校 一日本稿小學對常經小學校

結果地決勝職組合せは左の終了後同球場内本部に於て

人しい

「大人」

「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人」
「大人

無難近名▲前科者の父を持ち二 職を占め、大いで父母の外出勝ち 全父の酒癖から三名▲活動の脳 全生みつゝあるかを如實に示し、 を生みつゝあるかを如實に示し、 を生みつゝあるかを如實に示し、

は不可能と一般に信ぎられたが 後は不可能と一般に信ぎられたが の場合をは、よって完全に防止 にチブス患者要生動が治験中第一 にチブス患者要生動が治験中第一 にチブス患者要生動が治験中第一 にチブス患者要生動が治験で第一

河井皇后宮大夫 十日ごろ退院か 「東京二日翌電道」端井真后宮大 大は特病の雕石のため去る二十七 日以窓商大聡田内科に入院中のと

京城から旅客機に乗つて

い
駈落

線(米)

雄(英)

二旗(英)

六百粁を四時間で

夏期休暇を利用して管下各小學校 千七十一名の縁加希望者があつったので補鐵壓落蹊では例年通り 参加人員を問合せ中のととろ、のよく 海殲染液のシーズンとな 生徒の海鴨染液を行ふことへないよく 海殲染液のシーズンとな

乗りの白統を指で乗りにいるところ合 快を聞えてデッキに出たところ合 快を聞えてデッキに出たところ合 國債證券を奪ふ 多々あるであらうといふので、最近少年保のプラックリストに数つてある病人や良見八十五名につきにつき調査したところ、大の和きであらっといふので、最近の一部である病人が、一番がある病人が、一番がある。

一、現住所京城本町踊口一雄(* 書には原橋大阪市東成區田島耶田・中年男女二人の客があつた。申

日京城頭の航空會社の旅客機

した美人で、飛行機が闖水子飛行 は「横上として変を消した、耐人は飼 日壁ケ部轍島ホテルに管がし二十 二日送居たが、同日午前十一時頃 一二日送居たが、同日午前十一時頃

年型の尖続である――表る二十 行機の甌落があつた、まさに三 行機の甌落があつた、まさに三 大連関六百軒の普海、山線

をが男は当然でスマートな中年 たが男は当然でスマートな中年

同日直ちに旅職へ行った 電兄銀男(假名)が京城から探し に來たが、右の事態を知りこれ茶

生軒

総果、昨年同地の競生数は微減しこれが防止に殆ど全力を集中した

愈し多年の懸案解決

さうさせた 激増した不 者があつたので、來る二十一日か といなり、

また一院年前から始めて好成鍵をの後期百五十八名の二組に分ける。三十一日から八月十八日まで 日から三十日までの前柳百四十六

改築命令を發す

母親の不注意

傳染病の豫防

大して至難でな

警察の援助と各自の注意で

け

幡製鐵所-實業一囘戰 午後一時から満倶球場で 少年野球准決勝戰 日本橋小學校一常盤小學校戰

日下小端子樂で取酬べてゐる。な 日下小端子樂で取酬べてゐる。な 三階から 幼女墜死

た異性に闘する不良傾向が顕著と た異性に闘する不良傾向が顕著と た異性に闘する不良傾向が顕著と た異性に闘する不良傾向が顕著と た異性に闘する不良傾向が顕著と た異性に闘する不良傾向が顕著と

高名、無に機能をくるを指数させて 支那 周 佐 日本 周 佐

ある

大連大山通

午後四時-實業團球場に於て

日報

・小学校 に在野中の者、職 実に就いてある者は館か十数名で 大部分は中等教育を中途逃断し保 大部分は中等教育を中途逃断し保

界各國酒類

食料

00

七月一日より八月一杯

で各試合とも力の入った自然戦が で各試合とも力の入った自然戦が で各試合とも力の入った自然戦が で各試合とも力の入った自然戦が 全英庭球戰 近づき白熱す 一」マットフォ 御洗濯には御徳用の ふのり 製造元の共進準行へ 大連市著級町四四

電五二

表 統金 気 拾五 側 排込田 村文 三 號甲自第暨五大號至鄉豐大

選二組を使して脱熱勝つ とが、像温暖に於て記者感情 は、なけ三野十二で記者感情 午後四時より市役所水道跳テニス海和局戦記者圏の総球試合は二日 海務局對記者 大大・カート オオーステン ムドカロフオー 花 岐阜 籠ばら屋花環店 一一九七六五四個 即則十十十十十十 十五五五八 转鋒鋒鋒錢錢 景話五四〇九番 山縣溫吉田洋行

海水浴場巡りの 遠く俗塵を離 白砂清澄をほこり顔 泳げる男子には面白いこころ

此處の海濱だけは足を切る心脈 いが偏家正はどちらかと言へば泳 いが偏家正はどちらかと言へば泳 げる男子にとつては此上ない面白 が選び場所だ、学型部の前方に はる島に舟を漕ぎ載は泳ぎ渡る と痛快なことである、傅家正は何 と痛快なことである、傅家正は何

んでゐる、右に聞

影響がが別特他ををい数で長の

無約には海側の指の上、野岸の島が大魚が澄み通った水魚が澄み通った水魚が澄み通った水に砂刺たる 本社 建 個の 特長は今更元 製造したの 特長は今更元 製造したの 横家 正に行きなど 明 で し 然 し と に 海に 遊び、 男性 で し 然 し と に 海に 遊び、 男性 で し が な 回の 大 領 を 充分 に 験 し ひ た い な ら 博家 正 に た で は ん と に 海 に 遊び、 男性 で し と こ う ね

8

本各地名産

珍

大日本麥酒會社 特釀

シーズンビー

ル(自無)

の学と何等與つたところはない。 学野は不良見中の四分の三までは 変な好み、第か四分の一が野菜 を好んである駅などは酸的い。 では発ど全部のものが日にして では発ど全部のものが日にして では、たほ八十五名の不良見のう 職よに足る登録で、子供持つ駅の 動は何れも無暴に強れ一種の歌傑 では何れも無暴に強れ一種の歌傑

RAYHOTH WASHINGTON

無旨"浪華洋行-電話"七二〇 いし凉 で記されている。田田でのである 夏の飲料 シーズン ビール

青島牛肉清凉たきと

を指きつつ、何分かの後やつとのお光に別れた後子は幾分の不安

佐子は前よりも強低い難で明ね

大村書店

と答べた主人……と答べた主人……と答べた主人…… と答べた主人…… との医療に現はれた眠のおらうか? その低い意識の中には、心の膨からの微微で楽げられ

馬賊より一し社

実席の織つぎ

られてゐるではないか

職打ではサラト

あれに對する御意見は

動物打つに

順叩き無れば

幸福でせら

地一つ大の男 地とり粉瓦斯の

在中區車電町流信市連大 番九五八四話電

推獎

にの語と呼ぶととした。 がは、眼の抵抗力を増し、異に服を美しくする。 進歩した近代的の洗眼剤であります。 之で眼を洗へば 進歩した近代的の洗眼剤であります。 之で眼を洗へば である。

祭一切に監察上正しく別力ある高級実であります

ら「大學眼薬」を始せは、

大連内と住み でも皆んな逃げ

使子は低い眠で跳ねた。

いかがてせらか?

間一つ教念深く明

すつかり邦見しました

地打の下で手が

をす

一四の間にも

世界

の眼科薬!!

(五〇)

を見

(A)

annimm minimmer

からして退治なさい

11

私志や備

を受いているのであった。 実してあるかを説明した。其の無 がかんでゐた倭子の心に、かすかな ののであった。 貴女も幸福でせら

機な話をしながら極がしい街を歩 後子はその見嫌らぬ人 お光は努めて僕子を元領づける 一冊の本を融んでるた。 文例子は云つた。 文例子は云つた。 と云った風に顔を紅 の際博力は、間を降ぐなり書店主ない位だつた。他、あらゆる彼女ない位だつた。他、あらゆる彼女 のだ、成功してくれ……成功して のだ、成功してくれ……成功して のだ、成功してくれ……成功して て一枚ペペ丁零に見締めた。 芝出された倭子の繪……店主は れてるた。その映のうちに気中されてもたか これでいかがでせらか

安海】 位云ひかけた【宮庭龍花久子村田 端回局

編入らず夜中にさぐる癖をもち にいらだつて打ち損なつた顔の蠅 がらだつて打ち損なつた顔の蠅 がらだつて打ち損なつた顔の蠅 通し出版単し の海中込になれば、気が

純良無比の人參マキス

ストープをたかない其の日から 接順 喜 良 久 疾がぐら手許狂つた鰮叩き 支那人のもう慣れ切つた場と住

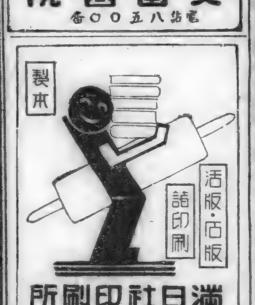
白煙に構機をつ

規則の理で緩慢

大連市西廣場西人る電車並

日本賣藥株式會社

器富子 妥



佛蘭西料理

眼科学でして他に比例するものなき世界一の資れ行を示し、世界的されば、日本及び中華民國は申す迄もなく服路は世界各地に行直りせらる。キャメ第一の最も種域ある眼薬であります

の情報を博して居るのであります 血目、疣れ目、のぼせ目、腫れ目、やに目以他眼トラホーム。はやり目、風日、打疾目。かすみ目 各葉店にあり

眼は人間で最も大切な所ですか

たる收飲防医療関新乗ノイボルミチンを主要さしこうしつことに、「大學洗眼薬」は、學外に於て確認より遙かに強力なりご配められて「大學洗眼薬」は、學外に於て確認より遙かに強力なりご配められて 市阪大

無生時激所の熱敵部果によると イマツ形育油をヒーロー 噴霧 せん。だからこれに限ります。 になりもなく即死しを類、極、 一たまりもなく即死しを類、極、 一たまりもなく即死しを類、極、 一たまりもなく即死しを類、極、 一たまりもなく即死しを類、極、 一たまりもなく即死しを類、極、 とのあとに南京史用イマツ郷取粉 を盛の合せ目其他型の居た個所へ まいて置くと退消後、外から移殖 は、 して來るのと、認治の頻果が永緩し しますから、混治の頻果が永緩し はポンプ式機器は、大十五十万でしたあとに、必ず南京・田川・工場、大食家、ゴミ流等にはポンプ式機器は、大食家、ゴミ流等にはポンプ式機器は、大食家、ゴミ流等にはポンプ式機器は、必ず南京・田川イマツ ます。それ故イマグ秀香油で退治して來るのと、翌生するのを防止して來るのと、翌生するのを防止 意一恵者澤山アニ を 人で なんで からず やかず 行名かる専門家傳のみくすり 茅販 **冼洲代理店 II 門藥店** 一震店 川川 東高 高川山市桶屋町南部 あんでようなをる此の は苦にはせぬ

年分は日の中で、のろ臭く店主

その意見ですが

質香味に降らぬ激品。 質香味に降らぬ激品。 質香味に降らぬ激品。 でと玉葉の茶を飲むも でと玉葉の茶を飲むも 味が良い、智味が無い

大阪商船縣武大連支店

(日田六三書

健康は丈夫な歯から 保優れて廉値ですり職務があります 商品

●欧州行 [上海、 10世 | 10世 |

滿珠

川特許局長官の温官に伴ひ二日の対応の場合の温官に伴び二日

小杉放庵

露支紛爭損害 約四百萬金留

【ハルビン時報二日銀】昨年の海 製は代方配に重り詳細調査中であ でよると東線の財産その他を合算 によると東線の財産その他を合算 して三百九十八萬七十五金閣に遊

『長春特電二日登』 支那における を開設によらぬものは野歌の横利 を記述によらぬものは野歌の横利 が記述によらぬものは野歌の横利 人に管咳を與へ一日午後三時から 人に管咳を與へ一日午後三時から 大木線(銀事、銀事際主席の下に英

を関う両数には出設しないと想 を関へられるが、會議が終了せ と傳へられるが、會議が終了せ と傳へられるが、會議が終了せ と傳へられるが、會議が終了せ とののたとか又向ふ意志がある とののには出設しないと想

 政稱認可 慈惠病院

民國臨時政府

黒務問題と切離して

反蔣派が組織に決定

電話を表現であり、名称とは、 を表現であったが三十日階級可 相談になり入名となり、名称と選挙三名 を表現になり入名となり、名称と選挙三名

を した。 又さん大臣だけに、また大 を が がではあるが。 もののは、 数を致にすると色べの智慧

実験を描ばん。 や動したら相當、合理化の

東鐵秘書長烏氏談 窓が出る

大觀小

馬 うに行はる

たる。健素食 るが人の登場は、支渉 た、斯へ野、比

病院と旅館のみ

系形式から 前者であって、Noteもあるが、学者に認むところあり、 とが隠憾されて増を作すことも ある、者しこゝでの港の噂が、 ある、者しこゝでの港の噂が、 を意味するなら、大に喜ぶ、さなくて後者とすれば、満年常には野山なる解釈の時にすを続けて、遺跡し進かせる協理とそ野はしく野山進がせる協理とそ野はしく

なくとも好い。

を大汽によって満別の外に延せを大汽によって満別の外に延せを大汽によって満別の外に延せを大汽の事業のみか、雲今の企響にかいる京河のみか、雲今の企響にかいる京河の場所をできるが、正満別様一の影響を 交通並に採炭と製錬、それを生乃ち崩簸極粹の事党たる、鎌道

を助へば中情や在で秘書の標準氏 いて丸ピル内昭和観響の前に同氏 いて丸ピル内昭和観響の前に同氏 いて丸ピル内昭和観響の前に同氏 いて丸ピル内昭和観響の前に同氏

が代つて語る その論文は非常に専門的なものであるから私にはよく分らないが大體間いてあるところをいへが大體間いてあるところをいへば、緊縮量を有する軸を手棚でで、特別な確職により、例へばで、特別な確職に打込む作業、即ち打込扱合に関し、組織的に研究したものに関し、組織的に研究したものに対して、特別な確職に対してある異へ

專門委員會進行

支露正式會議は近く開催

も加へて、清銀の直等、とは現 を では、 での内のでは、 一として最も前白い清価を助いして、 大に別究 として最も前白い清価を耐け、 とに を では、 での内のでは、 とに を では、 でないか。

る際位職文を提出中であつたが、 製部に「打込篏合の研究」と除す 長価堂旅機氏はかねて東京帝大工 長価堂旅機氏はかねて東京帝大工

八幡製鐵所にて應用有益 なりや否やなどに購し

位堂中将の第 設計工作に有益 副論文の「部分品標準化」も

である所は。 でも合理化を要する。既給亡儀の のののののののでは、何といふ の負擔は職務せられね。 さ4を強を規定するものにして議長 を4を指している。 官等を進め給料を上げるの 設化節 新民黨 六月追加新譜 壁田の小の Z. 清水の小政本 三子市之丞と 東京セレナーデ語 モダン頭次喜太 日本ビクタ 士生行 雨秋の色種 の太 is 0 ヴューニを ヴ 件獎 長竹管絃樂園 助演松竹ガクゲ辛部 上山草人

日本銀行では二十八日午前十一時より東西シンジゲ

或

解合製表された 「東京二日殺害頭」本日左の仰く

伍堂卓

郷氏は四鶴山氏の招電 化本一日河電道 97

朱档川氏太原

満鐵理事の更迭

伍堂中將新任けふ發表

南海洲鐵道

齋藤良衞

技術員を配屬

號八十七百六千八第

(日曜木)

BE

の會社創立

局事務當局は左の如き條件を附しといふにあるが、これに賦す趣信

優良國產品選定

産業合理局委員會

が問題

第二日發] 政友會政務關

脳時政府組織決定につき外至處を と職闘する 強太原に急行した。右はいよく 外交部に昇格せしめる趣館のため

張學良氏雲隱れ

化協能主観の下に來る十日から九兩線維語設定受験講習館は中日文

勞働組合法

妥協を排して戦闘

的

では、一般の

飛行機で葫蘆島行の筈の處

要人は今曉特別列車で赴荷

百名は一日夜十一時四十分發の特 セプ級群、星曜級職氏や東北政務 | 山崎元幹氏(蒋饌交売部港外課制銀事、廉根海銀選事等突賓約二 つたが、翌年時間に至るも姿を見 | 現列車で胡渡島へ向つた、この列 | 洪、郷仲欄三氏にて食費一ケ月三

| 別情観||三氏にて需要一ヶ月三年後四時三十分||同磁節内にて開
年後四時三十分||同磁節内にて開
・ 場中

井上版相の天別論、それも合理 は、外し大概省としては燃始の合

行歌、長き限り。

類はメートル制改正はは横次影を潜め、昨今組合内の窓

の容みで高木五欧は昨秋印度に起

印度留學

を避けて団痛解決に向って魔々折り

は滅信局の総滅もあり事態の悪化は滅信局の総滅もあり事態の悪化をまで求めたことは既認 は滅信局の総滅もあり事態の悪化

日本船には

野人船域を使出すべしとの運 連汽船その他に黙して日本船

邦人船員を

参加各チー

關東州漁撈海員會

けふ盛大に發會

「あく迄勞資協調を……」

救濟を陳情

日本海員組合から

拓務・内務・遞信各省に

然の花形全層的麗風の如く網羅した頗る略大たるもの

質は内外の強調五百餘名を新しロンドン社門夜樹殿下御動迎の日本大使喧峨紫色に成

建郭側漸く軟化して

ルテームス河を御遊戦は三時中御の選遊ばされた。ト、カザリン院にお乗組同船上に於て御豊盛を召さい、カザリン院にお乗組同船上に於て御豊盛を召さ

ソー日發電通」高松宮、同妃兩殿下には今朝ロ 夜は日本大使館の晩餐會へ

紛糾の電燈問題

き思召に

御先曝にて幼稚園見の骸尾投撃、初等科生の立助遊戯、手属似によ城得出門、■十時五分小石川指ヶ谷町東京野鹽圏校に行獣、校長の城得出門、■十時五分小石川指ヶ谷町東京野鹽圏校に行獣、校長の

高松宮兩殿下 き思召しに叫係者一同感泣した 難司ケ谷の東京盲學校へ御成り節範部のマッサージ質習を最初に各名話師を御覚あり、便殿にて御鸞食を召され午後一時同校御出門、

勝テーム大連薄俱テームを首めと 加すること」なったが、前年の優 月の後に迫つた線画回全國都市野

ロンドン港お成り

・ または朝鮮、千美、神奈川、

死人に口なり 若狹町の怪窒死事件 共犯檢學は難し

本件はその後大連署司法係で怪事 中の裏面に相當連翹者あるものと 院み適日 事件から端なくも影響した市内若事件から端なくも影響した市内若事件から端なくも影響した市内若 一日宅下げとなった。な二日宅下げとなった。な二日宅下げとなった。な 要女トミ、同人の前ヨモ の弟で市内販島町十三番 観捜査の端緒となるべき

られなかつた模様であ

したばかりの配分ホテルの如きは を対すを、同様な状態であるため同ホテルの三好支配人は過程定 め同ホテルの三好支配人は過程定 がら北浦一部にかけ観光迎告を から北浦一部にかけ観光迎告を からればいる。

市内逢坂町遊野の電燈メートルは 磁路中であるが、近く満電域と最 向ふーケ年間電料金より一側五 方を引いたものを最低料金として 以上に達した場合は一キロワッ 件は年限を附さず半永久的に實 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く、但し同條 いた五銭で供給を受く 他し同條 いた五銭で供給を受く 他し同條 いた五銭で供給を受く 他し同條 いた五銭で供給を受く 他し同條 いた五銭で供給を受く 他し同條 いた五銭で供給する ずこの程度で有耶無耶に同事件は最初の見込みは

不景氣を示す

界各

國

00

東京風菓子謹製

星ケ浦警官派出所

けふ地銀祭廊よ蒲工

型合が版本は証明であメートル制改 といふのが大勝の肚らしい、これ 位 出づるかは注目されてゐるが、原

組合長、山川極海、加廉しては徹底的に抗争運動を織ける

海の動き

順、人頭で一萬三千

の大通埠頭の淋しさが祭しられるの大通埠頭の淋しさが祭しられる は分では今から今年の夏枯時ある此分では今から今年の夏枯時

孟買で同盟休校

市營卸賣市場の

改善まだ決らぬ

大問題だ愼重考慮善處す

を内地で代表

地大瀬居住の有力者認起によって 地大瀬居住の有力者認起によって 大り各関係者立費のうへ地能祭を より各関係者立費のうへ地能祭を より各関係者立費のうへ地能祭を より各関係者立費のうへ地能祭を ななったがこれが竣工は入月下旬。 ななったがこれが竣工は入月下旬。 ななったがこれが竣工は入月下旬。 政度 ED 白

大川郷便局新藤舎内に開催中の旅光川郷信局では更に五日計量の後定であつたが、連日入場者殺到し間催三日中の大場者一萬四千人に達別し、開館時間も一門甲を近れて、開館時間も一門甲やで、開館時間も一門甲やで、 類店にて販資せり

大学 マンカップ フィムジュース レモンスコシュース マンカップ

クリームシルツプ クリームシルツプ イ チ ゴシルツプ イ チ ゴシルツプ

であったが、近く許可される管でであったが、近く許明者をして大連観座通り、電として大連観座通り、電との既集策として大連観座通り、電子を店を開くたくかれて所轄小崎子響に出願中であったが、近く許可される管で 遞信展覽會 開期期延 來る五日まで

連鎖商店街に

星ヶ浦の

雨功首藤畵伯個展

避暑客

サッパリない

ホテル大祟り

にんしん 按腹 不 堂 市風 呂崎 神 不 堂 市 風 呂崎 神 不 堂 市 風 呂崎 8 一談に應じます 水料飲凉淸 本各地名産

リボンシトロン

松話六多四四番 大連市兒玉町四番地

珍

ルテルも今年はこれが影響し墨人 の門今は南安及び北浦方面より めの門今は南安及び北浦方面より

夜店を出す

人的銀安に崇られて側年夏季初

あす午後四時から

主 員業園球場に於て

田中大連市長談 際として各方面から面観されて るが、右に陥して田中市長は左の をは常地の工場中三十二工場は休 発験しヒンザー人商店は皆英國品 で質問題の常板を掲げて閉店示威 は関連したが、人商店は皆英國品 となり、一回目一新して旅客本位に関係表は一日より終館が社の直答 り疾能が正の直答

張し調査の上大いに改

外の薬で治らぬ め申します

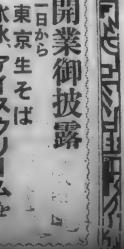
夏の御婦人服とお子供服 にはこれていることがい

連鎖所店街線座通り

を話せし医五

7

ルーフ開業に付き女給仕四、 五名入月



お安くおいしく おきもちよく オテー日から 東京生そば 東京生そば

とうぞ御ひいきにおすゝめ致します 中中

強さへなくなりの

ホラ、この通り

そうしたお

はだかで、ねたとて

大連市信憑町市場 大連市信憑町市場

間の獣穴 宮城直枝共演 楽・市川幡 草紙

既主に淡月、八千久、鳥彦、小川が柳原することに決り▲吉田雕を

らも「雕る人生」のトーキーそのでメトロの「コサツタ」「大飛行 洋橋殿が始まりさうである▲ 質館 問題はきのふ道具代二千国、

です」の工者」を試為人そのうちの「山の王者」を試為人そのうちにがグラス大會をやらうかと計量をす」めてゐる人また犬日活でもをす」めてゐる人また犬日活でも

満洲總發賣元

光分に動きつけるサスペンの壁に盛られた時代酸として類符され優として人類の経度にある片端千黒酸が大鵬至八郎に扮し題客をの原作を拠本有義が脚色して新進監督師田敬のメガキンで花形似 大衆減み物とした佐々木味津三 の複類りに上映が保へられ 洋線は常盤座にまかせて各館は知らの酵

風雲天滿草紙

運市西通人〇丸保ビル三階

上村茂雄

(日曜木)

たが今日となつては一級も野く戦行に移ることぢゃ」 複雑は移手をパッパッとたゝい

へてくれ、ちき良つてくる

接続の配がらつろにきえた。

てゐる【七月三日から大日活上映】

ら一覧――つづいて

りたつと、はるか確ふか

招来した原因ぢゃ、よん新参考めさらたする、それが一篇の分裂を

「ほれ、この場に及んでも聞かく

死之助は不安の思ひをぢつと押

脂が保護人で大検の映畵界進出と

七月一日より公

の

いつた形になったとのこと

ラヺオ

へて国際に身をよせた。

と、近づき来る物施量のかけ配

かなし

は魔まで無難をつけるやりなことは左派院に三戦かな、それにして

「はアてな。この駐道を

いが勝ち

活動は消銭

本社主催の映鑑「この母を見よ」
・ 大病草紙」と共に上映開催するが
・ 大病草紙」と共に上映開催するが
をおれば陰上九十銭を七十銭に陰
下七十銭を五十銭に鴨ほするが
・ 下七十銭を五十銭に鴨ほするが
・ 下七十銭を五十銭に鴨ほかるが 花塚 拜領 正宗新九郎・ 正宗新九郎・ 東親 河合美星大礼郎・ サンセンス 一 怪

南京虫即滅劑 絕對責任 **交効無比** ムヒンの一滴は

五名(七月二日四十名、七月三日 五名)のうちから一日午後一時半 より本は意識別に於て大連敷祭署 、大日活館域、略配祭同人立會 で、大日活館域、略配祭同人立會 の下に全年なる抽職を行った結

日中の間に來献して賞品を受け取るとにした「独選者は七月十日午後一時より同日の間に來献して賞品を受け取り

は等外として大日活入場然を照写するが、長初本社にて警選者多数するが、長初本社にて警選者多数ある見込みにて等外百名を限り入るのでは、

南京虫を根絶 ▼苦熱ご戰ひし一夜を安眠する為に▼夏季保健衞生の為に しませう 1 にも離野の混入し來る惧れ語夫を鞭したる所なれば如何なンドポラクス」は本社の最も苦

ラン・月 際域の記念なるジュラツシア蓄量日器

期公開 八日上 有利 銀黒狐の飼育 拠の飼育は30今では大**世**野易に出來 に高値でありますから緑黒狐の何 鎌野便切手封入海中込下されば御奬め致します (種類分類聯約開始) なる新産業 樺太養狐株式會社



『ああどうしたと云ふのだらう、 無になって吐はん、左近め機臓の ではないが、まったく狂っ で居るで、明日の大事を控へ乍ら 何たる不納来じや」 一般之助は双腕をグウンと強つて

「さ、お解様、左近標がおまちかとの無難の垂れをかゝげて、」

太郎盡

次河滿日勝繼春戰(新

日光二

太市氏

此の

Œ

ねでございますぜ」

-- [6] --

爆發

(可認治是不可三年)

がまちつかず怪しい動さわぎをさへ 「豊勝どの、『 で独んでゐる地下道の入口をのぞとましている。機能どの、機能どの。 配形 まみれな浴をヌッとつきだ

過れたギョッとした。 暗の田甫に、ポッッリ建った淋 での田南に、ポッッリ建った淋

隠れをおりたち違りを見

「へ、へ、お驚きなさいますなあたからである。

れが左近様の御住

死之助はひどく氣阻はしげに、した。 たまゝ、いまだに戻って來ぬし、「左近どのは血性更へて出ていつ みんな狂つてゐるのぢや、得手 吸へでも立退くより外に方法はな 明月と残り、あるまで大江戸へふ れ願してはもはや及ぶべくもない をめて今宵にも我々一味は躊躇を れつきり姿さへ見せぬ。明日はどいのだがなア、それに三駿めもあ いきとめなければなられが、驚々て躁臓坊主の火定をば何とかして

三蔵が戻ったら待つて居るやら保 が戻ったら待つて居るやら保 であい出かけてくるぞ、左近脳か でない出かけてくるぞ、左近脳か であります。

他か、献もその一人だらうよ、

機能はひどく不服さりだった。

懸賞當選者抽籤

れにあの三般め

東京 捨丸お名残り

五七八五三

からす組

東京式

ぎり

大連大山通

東庵

00000 --000 七三九五一 ヌッヘヘ本

野職を呼物に相乗らず好評を即し なして大連を打あげると 歌舞伎座に再演してナンセンスな 切出の二、三日限りお名残職行を 明日の二、三日限りお名残職行を

00000

質品は來る十日に贈呈 大連市磐城町県島屋 明三日より

河國

一日より公開

愈る上映

本社演響部主催の映鑑上見よ」の大連上映日及び全映鑑上見よ」の大連上映日及び全映鑑上見よ」の大連上映日及び全映鑑上を以て総切り時代製は片端千馬級を以て総切り時代製は片端千馬級

大連市西公園町二百十一吉田大連市西公園町二百十一吉田

井上タキ

大陽的美側士榮三郎王宝和大陽の美側士榮三郎王宝郎・高松みさをを第一高松みさを

百の害虫を即滅す

知名郷店にあり、品切の節は直接御注文を乞ふ▲ ※

一次

一次

一次

一次

一四

一一

一四

一回

一回

一回

一回<

震略ラチュニカ番

菓子と喫茶(配数素質)

松屋菓子

とう 日(の) 日 こことできる 支那風のクルミとアンズのお菓子美味いクルミ饅頭を初めました。

店店行店會

ではいいできることにはいいいからいっちょうからいっちゃん 好評・
東映磁器
肝油カルシューム
代理店 田新 堂 楽局

昨年度に於る

満鐵の業績

(正)

地位を見ると、その総額は一千七地位を見ると、その総額は一千七地において設明された四年度の総額においる影響機却及び除ると、その総額は一千七地のののである。配して検主

資産償却及び除却金

並に利益金配當と社内保留金

亦降水の分布適り作況住良、吉線は至極順調な

他民地鹽業政策の

初夏の飲料水

ケナナンショップ

とショップ

確立統一會議

大藏、拓務兩當局

植民地営業者等を網羅開催

神九國五十銭は入金し、 者は二名であった、然し 者は二名であった、然し を解決した不護が相當多

この内元枚い

國際運輸 一千秋、野木 千秋、野木 千秋、野木

11年校

日銀の利下げ

今豫測出來ぬ

貿易狀況等も見る必要がある

井上蔵相語る

今後の類象次第で稍々増收か 滿鐵調査課調査

をは、**又例年四、五月の** は南北浦井は氏一度乃至二度の は南北浦井は氏一度乃至二度の は南北浦井は氏一度乃至二度の で、本年のそれ で、本年のそれ で、本年のそれ

も金額は殆ど他加してるは核数は千九百四十枚のはイカロ四を増し前年同月

が原因については観慣の

▲金勘定

東京二日要電通」二日午前十時で1、職入及び輸出票止及び制限撤行、職入及び輸出票止及び制限撤行。 「職人及び輸出票止及び制限撤行。 「職人及び輸出票止及び制限撤行。 「職人及び輸出票止及び制限撤行。 「職人及び輸出票止及び制限撤行。」 「職人及び輸出票」 樞府を通過

限撤廢議定書 タル管七七人△石灰三、一五〇 本土管七九〇△胚離瓦斯酸素八三〇五△同水素二、九四〇△園 料ベイントニ九、〇九〇△同 料ベイントニ九、〇九〇△同 料ベイントニ九、〇一五 一二〇五△同水素二、九四〇△園 一二〇五四十、四〇二、一 五四七四△同費動一、一二〇△ 本四七四△同費動一、一二〇△ 本四七四△同費動一、一二〇△ 本四七四△同費動一、四〇二、一 五五△蘇子油四一、四〇二、一 五五△蘇子油四一、四〇二、一 五五△蘇子油四一、四〇二、一 五五△蘇子油四一、四〇二、一 五五△京東四八六△大豆硬 代油二七、三一八△醴讓製品タ イヤー、一二〇△同紙三七五△ 日慶讓杯帳六七六△同其の他一 三〇○本紙五、五一五△大豆絞箱 「別六六、〇三六△同(搬)二四 八、四三〇△同(搬)二四 八、四三〇△同(搬)二四 八、四三〇△同(搬)二四 八、四三〇△同(地)二四 八、四三〇△同(地)二四

田村さんの

ス

0

手形

种 民限

進物の御川は当門の藤井卯へ

二十九圓五十錢

重要工業減產 五月中の生産狀況

近は戦三百五六十萬雨の機械を示されば戦三百五六十萬雨の機械を示されてはつてあるが、銀のたとは既職の如くであるが、銀のたは既職の如くであるが、銀の大洪水ではつてゐた當時よりも最

幅入がないこと及び三井銀行が

智服 中級 (保合)

000 11.11.12 00041.11.12 00041.11.12

食食社の設立等々々 成業の合理化促進。 既業の合理化促進。

職感影響を會無一號第三分科會は精練育物組合問題を影響二分科會は 消費組合問題

本年度強以 前年度食水 大 豆 阿·龙西·沙西 阿·公西·基础 其他豆類 三次、第00 三七、140 高 樂 阿·太心、1人0 阿·太大、三人0 第 1、元五、200 赵、高光、217 第 1、元五、200 赵、高光、217 第 1、元五、200 赵、高光、217 第 1、元五、200 赵、高光、217

六、三一〇△黄蘇騰条三、四八は左の如し、軍位側)

地でロンドンは、 をロンドンが、という。 を関する。 をロンドンが、という。 を関する。 をして、 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 を関する。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる

時中憲列軍で奥地より帰い就任した田村三氏は

手形交換不況を語る 戦験は表

◆…昨今春九蔵に肺院は 政府の駆演政策聴機な 政府の駆演政策聴機な を聞るを置く必要が

見送つ

相場(記句)

教育を合う

財界六名士の観測・清水大党生命事務・脈坐三三変銀行常療・武震戦闘 京氣轉換の要件と其の時機は異常工

法漫談

から



英講

は



【番五八〇三京束替振】

金

即下否專·五六でA忍さいだ語づせる名忽掴力合之チ決を全檢・月月中B耐毎!決を本ン實。ちんを言れて 御迎社へでで學Cさ日小し獲講ト力英手だ缺葉がス 全官機・全二一かる二學で得座だの語が現代を 會ての道・科年年らへ時率選せに。五こらとは而生物 も開屏滅・ををを、あ間業くよ就君十そらとは而生物 れくが信・卒、拔三れの知は。きよパ少逃ス折も活め !。貴へ業十き月ば小識な未英先!くげも角質の!

護方から B

放ったは春り色

もちょく明るく電響がも提供経済事跡

研究社 親切無二

滿鐵指定品

石組入アスハルト防水塗料

絕對保證

屬屋根防水、防錆、耐酸屋根地下室防水、雨漏止

備洲總代理店 矢野元商店



支店所在地。紫斑、黄旗原、碧子寓、碧湖、朱溪、安原、碧塘园、桑丰仙 振替(大連)三二〇番電話(代表)四二二一番

堂千萬圓 會株

水店の花鰈ニ





小児科

專

19









内は艶消真珠の表



政府自ら陣頭に起つ秋

献策したる小泉遞相の談(諸

經濟産業振興のため

州四年度國庫規計は一日大藏省よ 真側となって豫集職「東京一日歿電通」五年四月末昭一見れげ四年度電議率

高島の増加となる。 官業、官有財産収入 官職戦入は管護権へ

入は右増減額を 大百萬圓、 計算 大百萬圓、 計算 大百萬圓の減 金融を統制す

四年度實績豫想

九億千萬圓

歳計上赤字は出るまいが

新規餘剩金はなし

明し可成り窓間な決するところあつたが、東京一日製電池 政策につき提案

遞相の決心

小泉案ご

貨院批判

線の戦況

滿鐵貨客運賃の 引下を要求

遼寧商工聯合會決議

隴海線の總攻撃

振はず

酒井氏視察談

歐洲大豆市場

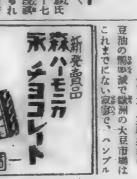
日射騰を献全版と新し徳攻撃でを「北平一日発電通」周玉祥氏は昨 西山派が 馮玉祥氏命令を發す

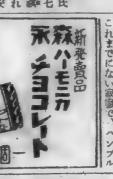
赞成打電

は中政府組織を製成する事を決勝 ・ 全暦 日本を開いた新工場線山氏の ・ 全暦 日本を開いた新工場線山氏の ・ 日数電通 西山派は本日

支那の元勳

日は今朝七時元式した、東年大十七は今朝七時元式した、東年大十七は今朝七時元式した、東年大十七は今朝七時元式した、東年大十七は今朝七時元式した、東年大十七日が長い、東年大十七日が長い、東年大十七日が長い。





を関すされてある(ハルビン特信) を関すされてある(ハルビン特信) も間まされてある(ハルビン特信) を関する (ハルビン特信)

奉天商議會頭に

庵谷忱氏を推し

副會頭に石田、藤田兩氏

米園の電車組成は膨兵部を採用してあるのであるが、萬一の場合は があるだけ新進のものが採用され があるだけ新進のものが採用され

織田豐臣時代の 史料に富む葡國

歐亞聯絡列車から

スペイン炎使館 井澤氏歸朝談

「東京二日發電通」小殿歌和の慰問数としては成果が疑はして 「電話架設幹」と記述をは関系 に印雷の話例を提供するであら らが結局は一部大査本家を利す を出政策の立前から「銀利下げ」として話光を記録に出けす なに過ぎまい、書便門金利下げ」として話光を設置をは関系 てどれだけ効果があるかは疑は でを光決とせればなられが耐象が しい る外他の四項には効果を期待して に頻繁的変金糖通を條件とする事 るない

うな難し 真な難し 真な難し 真な難し 真な難し であるに全 のである。 ではなるに全 のである。 ではなるに全 のである。 ではなるに全 のである。 できるに、 できる。 で。 できる。 でる。 できる。 でき。 できる。 できる。 で。 で。 で。 できる。 できる。 で。 で。 で。 で。

張摩良氏は蔣介石氏の特便張群氏

南方の申込

學良氏拒絕

しく動く勿れ

奉天側は軽々

つ能はずで、騒外の實力は一ね。4とは出來ね。羅琴の末、書 すべき

産業振興と國民負擔の輕減は

して中野大官が献るものと見られてゐる。 Aあったもので、現場間では富田南軍長等と打合せるところあり、 めついあり、更に後、江木、安薬、町田、松田の各相に成め指導精神に関する酸素を得るやり設明し更に中野脈 なほ避相は一日午後田時半江木帰相を誘いる、而して今後之が實現についての各方

年

七

た意見内容

る鋼所の 鞍山沖

近く開く閣議で何れ決まらう 先走り過ぎだ 7拓務次官談—

『本天特電』日教』未だ賞で見な 勝谷氏を挑覧することになったこ ポー・ とってり、 歴史指名で九名の姿成 可快し、大時五十分頻散館した の とになり、 歴史指名で九名の姿成 可快し、大時五十分頻散館した の とになり、 歴史指名で九名の姿成 可快し、大時五十分頻散館した の とになり、 経験の 総果、 動成氏から とになり、 を と と を 報告、 これまた 補場 一致で 可決、 大 に な と に な り、 発動の に と を 報告、 これまた 補場 一致で の の と に な り、 発動の に と を 報告、 これまた 補場 一致で の の と に な り、 発動の に と を 報告、 これまた 補場 一致で の の と に な り、 と に な り に

試驗中等教員檢定

断上の御茶亭に御命名

花蔭亭「澄空亭」並に「嚶鳴亭」と

日宮內省發表

終年、特に暗戦の結筋コンタリー 特地内御小龍所、嚶鳴三八同上)

滿鐵明年度豫算

七月中に提出の豫定

者は三十二

處理方針證券

いて施行の管であるが受験者志識

日支連絡電話

料引下

新政府建設 急 速進展の事情

貝現は徐州占領後か

日建 及蔣武は最近 解標、能整智七氏を政府を強に推動して来た、原へら くともこれを無政府と関して来た、原へら くともこれを無政府と関して来た、原へら くともこれを無政府と関して来た、原へら くともこれを無政府と関してもとには 要別して来た、原へら くともこれを無政府と関してもとは の代表と縦翼した 等の困難を慰じないがた方法ます できばり頭方配の配割でとして関係山、選手 べきは利用方配の配割で として関係山、選手 べきは利用方配の配割で として関係山、選手 べきは利用方配の配割で

の 大きのとを平域する時に 一日 を は 銀行の 下書のとを平域する時に 最での と をではする時に 最で の 必要を 認めざるもその 機に 置く ことは 銀行の 内容に 聖賞を 加へる

七月分の日変連終電話料金は電地 り決定したが依然緩安暇きで大月 ラスカリー通話時の通話料金天職へ 三十銭、北平へ三十五銭で港南へ 二十銭方何れも低戦と昭さで大月

▲「おまけにその時の海と来たら 恰るで値を流したやうな大なぎぢ やつた、お蔭で(日本人は海に端 い)とかなんとか冷やかされたも ンぢや、餅はぬものを酔ふた振り

の屋質

吾等的

憧れの勝景蟠龍山

經濟的期待はマグネサイト

方事務所長 河內由藏氏(番)

安易に墮すな

將來の計は大石橋との提携

ネシウムを製造して冥気が探れる後駆響事業が設達し、家金属マイ

工業も勃興し延いて土地の穀炭の機にでもなれば、勢マグネサイド

F

は比較的酸・知られては居るが、 なし、又脈離域内といふ程でも なし、又脈離域りがあるといふ程でも なし、又脈離域りがあるといふ程でも

べきを思ふのであります

雅製鐵所 七月十四、五日頃

七月廿五、六日頃來

迎へ一殿を交へる計量を進めの他七月中に明大野球チーム

内地よりの野球チームは大陸左如くで七月十日前後には率天に如くで七月十日前後には率天にて州外職盟野球大会を撃行する

内地よりの野球チームの東部の野球チームの

試合日程

不學校(廿五名)七月卅日が一条一學校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校(四名)加茂小学校

一 右の外東道役として隣鑁嶼内海、 一 右の外東道役として隣鑁嶼内海、 一 本の外東道役として隣鑁嶼内海、

青訓開所記念人、菊地雪町人、菊地雪町

三鵬年記念日に相當するので一日で表明年記念日に相當するので一日で表生徒の比異した夕飯の馳走にあり生徒の比異した夕飯の馳走にあり生徒の比異した夕飯の馳走にといるり生徒の比異した夕飯の馳走に

大は歌歌の 藤澤田・子男教教育長は歌歌の如く歌歌の女は歌歌の如く歌歌の如く歌歌の一十一分致くだが、一日午前九四二十一分致では歌歌の歌歌に入院したで、一日午前九四二十一分致では歌歌の歌歌に入院した。

設立を計畫

衛生

で
市
價
安定から

松山壁瀬部大長に就任した富永能地氏の戦迎宴は三日午後七時より 決議文

同賓縣公民代表が

吉林省政府及び民政廳に

を、耐公成二百萬元主服系の寺までしているとと、 行して際エすることに決したが、 と 公仮の研受は支渉職各銀行及交共 と 公仮の研受は支渉職各銀行及交共 と 公仮の研受は支渉職各銀行及交共 た、耐公成二百萬元の公依を登 きるや窓や離職であると た、耐公成二百萬元の公依を登 きるや窓や離職であると

哈市に水道敷設

在戦山に於ける魚菜の部給狀態」を見るに鮮魚は殆ど搦占的に華人

は帯で桃や杏花が山一頭に吹き浦 かといふことが は帯で桃や杏花が山一頭に吹き浦 かといふことが

、静かた街、コジンマリした感 といつて戦明して居った、これだわが 一緒に住んで浦一年にな の奥さんに「独口行の分岐既だ」 大石陽小學校長 谷口夏友氏(寄) 知れない。

であつた、ゴミの少い道

移つた常時、先づ

大石 響としての今一つの物質のような、大石 響としての今一つの物質のような、これでは、「何だ後の赤砂をなから知られるのか」といふ人もあるかも知れんがそれは歌らく螺路

職があるし、又それ型の歴史的数 に印象され道値を有する街ではあ

他全部決定し月下出發準備に収掛 満鐵中等學校の 魚セリ市場の 壯烈な聯合演習 八江英一郎 八江英一郎 八江英一郎 りふ拂隠戦で幕を閉づ 國長災隆高、 学がら春日小感校像堂に及て開催 他の下に來る七月十一日午後七時 世界的へ1モニスト佐藤秀郎既主 長州日闘旅 長 州日來率 長 州日夜安 記離氏に於て當地に魚難市場の設 記を歴史し設立目論見費及定款を 立を歴史し設立目論見費及定款を また消毒死族等も完全を期し得ら

實縣公民十萬人の代表王柳村なる吉林省政府及民政際は二十五日■ 犯人捕縛の請願

私のコドモ遊は、此の地に い山であつた、光づ喜んだものは近 であつた、オミの少い道路であつ た、景天以北に在って常低平低な た、景天以北に在って常低平低な た。

マス高野の一部に支援(職業祭者) 旅の抵露地たる選へルピンのテ

いよく一一百萬元の

並に二軒を

公債を發行して

東拓の抵當地に 土地局に不法を抗議 分することに努力する方はあり 不法を続し談査することになつたで東掖す直ちに土地局に難しその

瀨ノロ氏に激勵

に除念がない

よ、近日市民大會開催せられん たりとするも外務大臣はそれに たりとするも外務大臣はそれに たりとするも外務大臣はそれに で割せん、億力外務省に運動せ に変した。 1 一名の選手が出場する事に決定し、 一名の選手が出場する事に決定 選手四十二名

荒川會頭から打電 行はれた磁果一等までの入費者は で表質を行ったが製掘者二十 で表質を行ったが製掘者二十 で、複點方法は時間の緊縮、 で、複點方法は時間の緊縮、 で、複點方法は時間の緊縮、 質投炭競技 ▲小野寺地方事務所長 は着任長 一二日騎任の善 二日騎任の善 一二日騎任の善 一二日騎任の書 一二日騎任の書

更生で一条員に 辭表撤回を希望 田中谷口爾氏から懇談

(可認物與郵禮三第)

通することになってる

し、野菜果物は一部軽魚同様の銀南より仕入れ霧用者に

川一等等の徒を取

なれてゐるが十二■頃まで別は三十日より後山附近に於て

檢閱演習學行

一小學校兒童が

山間海濱へ聚落

-モニカ演

「風み得ら

吾等の四平街

今夏の日割決定す

落の出

打通線問題の市民大會

石射總領事

赴奉を見合せ

産地より直接仕入をな

との急継に接したので、省政府は 直ちに同賓縣長に難し事件の戯相 直ちに同賓縣長に難し事件の戯相 高を命する一方、献司令官代理 別題長は命に随じて二十七日夕來

大学展別性は忠遠氏要女妻子さんは女 見分焼後脚チアスに使り東洋等。院 は、大院障離加黎中であったが、雪 はや近親者の手厚き電響も其中姿 であったが、雪 期となったので社事を見合せる事で総領事を制行会會が無期延 石射吉林總領事は七月一日より率 要女 - 吉林新開門外吉林 豪農へ脅迫狀 園村の馬賊 東線にては強停チプス全く終熄した。東線は第八個と満州里にあるシベ東線は第八個と満州里にあるシベ

壯烈な消防演習

石

百度の炎熱下で擧行

▲大串鮮銀支店長 三十日急行で 着任 本酒井憲兵分骸長 は一日朝部下 六名を従へ立山へ

元金州民政支署長

今回闘卓廳内務局文書課長に榮朝の漢定なりと

州外十六チームが 覇權爭奪戰 撫順空前の庭球大會 六日の日曜を期し

氏は今回助役に衆進中は際職務を命ぜられ、列車属大定吉王郎氏は今回助役に衆進中は際職務を命せられ、列車属大定吉王郎の第

が 助役に 栄進 大辻松田兩氏

により見合せたと 瓦房店

授業時間後更 記念日小る七月一日午後七時より かにては創立第七周年 普通學校の試 のため三日来堂の響なりしが都合前地方部長様々職突氏は哲別接援

九里釋長地震等度

七周年祝賀

▲開原公學堂(自七月廿五日至八 八月十日) 八月十日) ▲開陳小恩校▲目七月十五日至八 堂(自七月廿五日至八 を記るやも群られないので同学を記るやも群られないので同学のでは要に嫌路巡察四名ので同学を記るやも群られないので同学を記るやも群られないので同学を記るやも群られないので同学のでは、1000年間では、1000年には

各校暑中休暇

馬城園

東支沿線の状況勘察のため前点兵東支沿線の状況勘察のため前点兵

郷祭及び地方事務所では一般市場祭及び地方事務所では一般市

赤痢患者

衛生宣

南龍山部落

にも馬敷

が感んに使って来て、ドイク自分なを認されたドイツに魅力の上に判決文 を認されたドイツに魅力の上に判決文

我を聞つた。その孔から全種版がサオで思つた単雄の一領が中さい場合を表に、一九一四年の夏サラエ

被は遠く日本にまで

府は多く概えり

年の間に、交戦列國の政

がいづれも何十版何可版と言

大の失敗」が幕をひいてから今日にいろくへの手品を見せてくれる

一戰術的清算

軍の

は荒削りの人間にして限を入れ歴報宗昌氏を許する者は一般に「後

東の

2

支那亂

れん

動職し得べきか、彼は曾て歌語歌 長主義依然たる公私混詞の財政主 と云へり、即ち、彼は依然たる儒 ては未だしの関係ぐんばあらざる水らんか、或は陽県の一時的統一

我が對策を論す 数上の加く南京政府の所需統一は に在り、一方線玉祚のロシアを選 に在り、一方線玉祚のロシアを選 に在り、一方線玉祚のロシアを選 に在り、一方線玉祚のロシアを選

北戦を機会に帰り一點の郷立、南北戦を機会に帰り一點の郷立、南東平野の南北戦

し支源器に通ず五十三、全派に属すべく多少の減を表す。 パルタン・チャル

一週養時間

外蒙。現狀 (2)

一、統治組織

の家政納保安部 (新人 支那人 で職人 支那人

高内型留事 対解派中の

のに大き同年五月三十一日北京に於 大家市なられたる露支護定の外職 一般 一大勢の搬立谷職は総く蒙古人を特職し 七大勢の地でで、 要園一致の職立内限を押して 人心の安定を謀り政府の基礎を全 て 可設行け 人心の安定を謀り政府の基礎を全 て 可設行け たっぱい 大勢の地 たに新生の 大家市ならしめたり、 耐に 正 の形に除れて常に極端なる恐怖 左に新生の 大家市ならしめたり、 耐いなる恐怖 左に新生の 大家市ならしめたり、 耐いなる恐怖 左に新生の 大家市ならしめたり、 耐いなる恐怖 左に新生の 大家市ならしめたり、 一般 として聖士 大匹原を一髪して共和政府と政権 立法機関たる関民歌音の生れたも 立法機関たる関民歌音の生れたも 十三年三月に於ける活動の示波 及び現下

を擬げ「保証の最歌を慰衷」すべれる解離修正派は、聖雪なる解散のと、乗多の語書なる書書が概と公用のことである。 様が以下述べゃうとする所は、 はが以下述べゃうとする所は、 れであり、面も関連後端かに一ケ

おいて、 一部で、 を がいけない事だと思ひますわ」 お子はさら言はれると、 を がで、 コッコリと楽しさらにが笑。 なるのは、今の場合一 の場合一 うくりと鍵を白いシーツの中に のてよった。 がら、選子の腕の上にそっと手を 由良子は不安さらないきをしな

は、「大丈夫――。あたしの際は決し
け 少し膨れてあるだけなのです。」
と では生産の話の臓さを致しませら
と では生産の話の臓さを致しませら
いてかいはれを計画し致しませら
し スがまだ共和國にならない画の事

な亡くなりになったルイナ大戦の まだ生きてあられた時分の事です 東王の最も潤い信機を受けてゐた 関王の最も潤い信機を受けてゐた

コロフバに対理 日の出の勢ひで

大口 變更 伊勢町側鈴木巣服店開か

さる

革命戦の目の滅とされたわけて 男力を振ってるた人々は五

の恐怖状態はあなたものです」 ・ 貴族達はかなつばしか できない、「他も當時の本 な、不見識に生命をなるは、不見識に生命をなる。 であるした中にあって品 なく彼の笛のお蔭なの よす 英郎民のの

有の喜

一般子はさら言つてそこでは なければならなかつたのです。 なければならなかつたのです。 中庭子はこの不思議な話に耳を

特約店草

大河内 大河内 大河内 大地令赤。從來百葉为任頃間のお北級下 大加線 キレイ ※和音中 強は視り 選入用の方切手学銭送れて企引器 高向で有利 規定書送ル 高向で有利 規定書送ル 高向で有利 規定書送ル 高向で有利 規定書送ル

実物室原浴場 国物室原浴場 本部市にあり 皮膚病一浴で治る 及百貨店にあり GIOBATH 元 初店 要 屬元 產 武藤 征 含名 藥 品 部 電影 本島 大大 10 季 存中質熱語 議 議議法人 選 铁拉锌高的 室

定 便 對火 6-00 火 8-0 中 2-31 小 1-0 钛用 -35 こいかん

大連南山麓柳町三二一(美麗住岩電車停留所頭) 作理店 茂 生

水原小兒科醫院 電話四四九一滿日廣告部專門



フラワー 講

世界的新

行週一ア刺 3

黄 棚 和洋西食料品店。栗店 强肚增進與實作用係秀 代理店 有酒を用ひらるべし▲ 株式自社大 丸見屋商 店 5.40

夏子といび、徳で、その配介を持ちな事が指來る。――而も、前代来聞の富を一手に出 横江海川

ではない。や意にこの持窓に暖がか、由見子が似ひ窓つたのも無理のたのも無理 りました。何しろョーロッパを 手に放めてるる歌ですから、河内丘 本で、しかも國家の勢力を背景 あつてるる事ですから、河内丘 がある。 「無職」さらした仕事は得た利益 て成功しないものはありませんで 河一ツとし 加入を背景で 大子の大部に

たしあり 五十一のべく老練にし

て動かすことのできない便能なのれは決してあたしの際でも幻でも なく本電の事なのですよの歌とし た気量ひじみた話を本書にするもでするのですねのい」との無理 のさらした策酷を感じた す事を忘れませんでした。 でしたが、物巧な沁内兵部は の間にあつて形に自分の腕を 概玉とでもよくその事を御 ありましたが、狭してそれ しかし を肥や を称にといって そ

ものか勝しさうに

狂つたのではなから

が出来

大革命、常然

扱れたやうに、階

御注意

香味高潔清和滋養豊富

(飗寫輸品現)

古以外には販賣数して磨りません ・ 関リの方は直ちに本店へ御相談下さい が展りの方は直ちに本店へ御相談下さい が可以相乗を登つける店あり、登録面 が可以相乗を登つける店あり、登録面 が可以相乗を登つける店あり、登録面 が可以相乗を登つける店あり、登録面 が一次のでは直ちに承店で規定者進程。 一次のでは直ちに本店へ御相談下さい がある個人で表演者を選出する。 一次のでは、一次のでは、一次のでは、 一次のでは、 一のでは、 一 美味滋養の强壯飲料 き巡察無比の近れの世里飲みなり。 を まつっしょうのにして、場合のでした。 なるものにして、場合のでは、 を まなっして、場合のでは、 を まなっして、場合のでは、 を まなっした。 を まない。 を まな

切事・書き脂に特ひが味・臭を特が良を無ご無いないいい の二種で、 外に粉菌磨 大き清滑となし、 歯臓を収斂し、 日中の栗畑の でも些しもその微妙な味に降りません。 でも生物で、 口腔の防魔、 治療及び制酸の致力を でも、 口腔の防魔、治療及び制酸の致力を がられる。 直ぐと玉露の茶を飲ん 9 特に船來品ご比較御武用を襲 共に自信ある品で b ね 袋入ご丸罐入 11 ででさいます 犬形チュープ入 4 2: 商層是規劃 5,51

馬公,

川亂步

伊藤幾久造畫

K

参葡萄酒

振興東京博覽會優良國產貨牌化學工業博 寶 會 銀 牌

領受

肉食と菜食

得るためには

混食が必要

が、健康性につき過食の場合を想か、機能性につき過食の場合を想かってあるととは一般的に首首せられる場である。要するに否人は軟まれる場である。要するに否人は軟があるととは一般的に首首せられる場である。とは一般的に首首との

を説明してある、とにかく食物の を説明してある、とにかく食物の

かし、敗食に低することの不可な

ので、萬一不平城を生じた場合は

肉食菜食の得失

かで補ってゆかねばならぬ、そ

には前にも述べた通り牛肉、鳥肉

進するために塗分となるべき成分

を性外に排

最近は外國人間に も喜ばれてゐる

嗣川洗盆石家 林梅圃氏談

東洋趣味豊かな

を振じてその子の常興を振り る研究を進めて難ひたいと思ふりに出頭して育てる事の出来 何まですべて行居いてゐるので、りに出頭して育てる事の出来 何まですべて行居いてゐるので、何まですべて行居いてゐるので、

のである。これは一例に過ぎないめた場合初めて入器の手観をとる

洞河

健康相談所など、

したはドイツに於ける鬼歌の保護のなが、中でも貴も徹底的だと感 融な小児科解説、脱見所、官見の策である、どこへ行つてみても 身長、電量及その順義の系統など 詳細に調査し

さが、それにも増して越じた事は 編家そのものが説律の力を以て見 編家を保護してゐる事である、 層近 なか である、耐してその質ひ人を取めるの である、耐してその質ひ人を取めるの へてゐなければならね、若しその なだけの能力ある者等の傾件を解 子となつても歌も差安へなしと歌 質び人が見付かれば、係能がそれ 飛けるのであるが、その柳殿が經

全體の引締

緊縮ポスターの のを大きく膨べと見せる事も必要 目に見、感覚の中に者が聞えるや彼はサライトとした音をさながら

ク薬か芹、臘、御椒、葉子人製

然の上に適宜にあしらひ食ん中を一でに盛り三つ葉の切ったのを 夏の雨 少年少女詩

一等當選圖案

中等學校の

降か小雨が 原の雨 の雨 の雨 しゃんし

夏5 私に上むのやら 一個時になったら

ていいに

料

加到

す。トマトなどを盛合せると実 に取出し暖かいところを頂きまします、玉子が中熱になった時 します、玉子が中熱になった時 になった時

であります、その30石を作る時に であります、その30石を作る時に

守って作って行く事が必要であり

雕支那語會話 第四十七課 ラデコ

た、その背襲は文化器であつた。

其時、坊ちやんは兵脈ゴッコの武裝で訪問夫人のところに組かった「坊や、坊や」

を肺臓して臓疾患を誘要するのでを肺臓とといい。強は反性の過剰成分が腸中で異状
は又性の過剰成分が腸中で異状 **刺つて思い結果をもたらす事になべるからとて無臓失態にこれを食** は全して脱性物を化生するが産業 り「過食は裏食に及はす」といよ ことになる、蛋白質は酸内に於て ことになる、蛋白質は酸内に於て 牛肉や玉子 が厳重物で 推りてよく中身を終 関が中から二つに知 枚、砂糖三十名、水五勺を大づオレンデ二側、ゼラチ

| 東京 | 下石 | 高級開帯浴室食室は他完 | 原級開帯浴室食室は他完 | 東欧海一丁は一九 | 瀬下守

壽司

薬及治療

ラヂ

オは何でも

活内に喰入らしめて人間生活を海のに喰入らしめて人間と活っている。

化して行かねばならぬもの

の東限しい趣味は難り東洋人に害

にまで喜ばれるものとなって来て

今や盆石の

趣味は外人

本庫 選大型一個 而談 電話可 電話の大型一個 而談 電話可 電話の大型一個 而談 電話可 電話の大型一個 而談 電話可 電話の大三 一 交通銀行 要希望者本人来談電二三三 田中 で至急課 橋滑町に廃業中極格 でを全急課 橋滑町に廃業中極格 でを全急課 橋滑町に展業中極格 である。

薬は ヒシカワ薬局

第五丁目二〇一番地線ハリ灸専門根柱 一番地電車停留量前

融 東 藤 内神引起 第三 窓間の御用は迅速で親切を引きた。 変及現像線付引をして 変数の御用は迅速で親切が で親切が で親切が で親切が で親切が で親切が で親切が で親切が で親切が でれる。 でれる。 でれる。 でれる。 でれる。 でれる。 でれる。 でれる。 できる。 で。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。

店約特

大阪市西區岡崎橋

建 基本 被圓明

第大東大郎 電話引六九二番 第大連二張町六〇

五球ニュトロダイン
対量は付音近間より音五十型迄
一九九、一二一戦艦

本劑ノ外ニ

ホネッギー博

即害滅虫。

2

牛乳

清州牧場 電話六一三四番電話型五三七番



通山大市連大 店支七叉林小 -↑-↑★(Alata

電気 - Wマツサージ乳もみ、鍼灸、熱寒、太陽紫光線療法 ・ 海腰に● 側面神解痛煙、小兒痛 ・ 上下肢痛脛、神解痛、ロイマテス、 原腰の痛、遺尿症、胃腸熱、カルエ ス、連腰、乳はれ、乳ふそく ス、連腰、乳はれ、乳ふそく ス、連腰、乳はれ、乳ふそく ス、連腰、乳はれ、乳ふそく

●適應症●超面神解瘤項、小兒痛 「東愛特許◆東京理學療院●創發 ラデウム温炎治療院 東愛特許◆東京理學療院●創發 ラデウム温炎治療院 東京理學療院●創發 大連市西公園町百五十三番地 工工橋に保健治疗療院 ・大連市西公園町百五十三番地 工工橋に保健治疗療院

最良ノレンズ 一般セル機構

アグファ ヒリー・カメラ =常小果結/良最 デムルキファフグア イサ下込申朔テニきがは

私がいることを に、三人の思い友達がやつて來 類う髪分

満

日案内

古本

今まで思い友達のにら かってして 女店 時間

も密いく、に知に友遊諸美 常城橋河島ミシン店電大六八四一常城橋河島ミシン店電大六八四一常城一で居ります。

古着 荷賀県

天帆高級純生連お使紙は 白帆

此印に限るがは、

負ける様

大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別 大連春日町電話五九九五番皮別

者有質機は大連案内社に限る精無談で名襲する不正直

政良の三山島紙 電五四三九

道 **唐木** 测式番地多號(ガス工場前)強川 斯武番地多號(ガス工場前)強川 可武番地多號(ガス工場前)強川 可武蕃地多號(ガス工場前)強川 大艦 無工 製造販賣业に修繕

写演 支票級の準備有日本機整 米 日 変 郷 の まかひゃ

米関線入蓄管器破務質出来関線入蓄管器破務質型中達 キッ精工含

とまや電べべ〇一番 大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪西山大阪四周、第く組は大阪四周、第く組は大阪西川、第く組は

妊婦乳兒の 機頭りの御光後に優じます を変 浅野部子

オプライター 電話八四七一番 では、四七一番 家政婦際 州が連テバー上内の

優秀コムベル



完備した獨逸の

田中孝一氏談 この盆石の淋像には十

成る大木の根に腰を下しました。

ともでした。今日も友家から、さ

であるのでせらっ

「それは、どうするの?」一篇さ

つを作つて來ました。一郎さんは「一郎」なぐるぞ!」と、げんと

笑

0

木

3

幼兒保護施設

日本のやうに貰子

慘殺事件は起らぬ

國學博士

それを 願いては難いものになりますからなりません、そして景色にばかり が、これは混雑になって取辞精神を用ひてゐるものが多くあります 石は那段の正しいものでなければないのであります。先づ第一に弦 に服して見てどる 先づ第一に登 って 高さんて 美の時、いのだらう?」一郎さんはさう思いのだらう?」一郎さんはさう思い あたりをふしぎさうに見難しまし 役の方で 「一郎さんく」と呼ぶ際がしま

既称に守って一関一家の如く主座と云ふものを 産から、 私は、貴方がお座りになつてる 挽肉の

いじめられたのを想しん、実悪い友達が、そのて来てあなたよ、今、あなたは悪い友 「それはね、もうしばらくすると

たっ(をはり)

のにして大阪は大きい被骨を、渡ればなりませんの及際欄を整へてればなりませんの及際欄を整へて

玉子蒸

らばに三ツボが芹を熟湯にくい らばに二ツボが芹を熟湯にくい らせて一寸位に切つて優さます。それか - 調理法 操政に置きが載をソース

夏蜜柑の

第文 タイピスト短期鉴成 大車市人山山 小は父七支占

は (大) な (大)

作用 徳海屋どル前 電話七八八一番 大口小月迅速金速美濃町 大口小月迅速金速美濃町

三河気 ・ 地内 ・

ラデオは何でも大勉強 電話八七二二番 電話型六二七番

通勤家政婦 (病科語)一日一圓 (病科語)一日一圓

世界永冷線水 御用命は…… 大野南店水部 大野南店水部

肥ハ萬機ニ勝ル 名柳

實印の御用命は

特 約 汽店

器師並に病院と商金

質の葉

自宅養生の注意

皇徳。都市。武力

八の都市世界に誇る我園民

育美談藝品有田音松

平和。日本。侵略。英米平和。手管:藥心豐田方



田 香

て、天下公認の肺病良薬と のである。難治たる肺病ろ 歳の羅針盤は商會の製剤で すに至ったのである。之 から既に世の批判時代は 質の全快者で、 健康を恢復せられんこと 自他共に 過ぎ去つ ある。迷 のはない をしも信 (まく治

虚偽のものではな

刑中の難詞である。 ^{恐るに其の難病が商}

示界で盛んに苦心研究しつ」ある難

心療法を發見せられず

病於治療。羅針

讀岐高松城



清安 作吉 城居の代



全快の喜 0

産後の から

製鑑松音田有

用气块

ニャッ ・字無さ このなさ である

城京

練黃本兵金局

アートスンーエチの一洋東

常に力を得て服業する内、咳ら動きしますとこ三日にして触の能みを動がとれた様な気をするので非の能み

製築せんそく請合業五一高會に左の特効楽ありた記事賣所にて御買取あれた記事賣所にて御買取あれた記事賣所にて御買取あれた記事賣所にて御買取あれた記事賣所にて御買取あれ

有のドラック部所在地

胸東發貴元 東京日本橋通三 開西發賣元 大阪心療橋南詰

今年から大奮發で無料開放

の海面が艶々しい健康色を見せて 見下せば、展夏の太陽の下に紺碧: 脈搏ってある、巣漁に群り散るドーたのを此處にうつしたのだ、この

満鐵經營の黑石礁 して一要間、大人一画、 機に無料開放すること。 を一般に無料開放すること。 を一般で、一般であること。 を一般で、一般であること。

現在設館としては屋上家族体態所のほか、数百二十人分宛の男女各のほか、数百二十人分宛の男女各の形成場があるがいづれも無料で、

女給を乘

せ

日本各

地名産

醉ツ拂ひ自動車

洋車を跳飛ばし自動車に追突

前にも

コンな胤暴

北南の財産として水水調整資を開 き人會金一週として水水調整資を開

も忘れるスマートな遊戲だ、然した切つて速るところは三伏の響さを切つて速るところは三伏の響さ

コ、でも衝突事故

一般には一寸近寄り願いのは残念

ムドクロフオー

「清解三十日愛ィ通」 勝河線に 「清解三十日愛ィ通」 勝河線に 「東、青島間上下各一回の列車が選び で十級時間延滞してゐる、 翻家形 で十級時間延滞してゐる、 翻家形 で十級時間延滞してゐる、 翻家形 で十級時間延滞してゐる、 翻家形 の野人二紅は掠鳴に遭ひ青州の邦 の邦 掠奪さる

楊家莊邦人 ラフチン お中し 題は人事べるに際では、 を破壊、性路部に実情り所く体事 を破壊、性路部に実情り所く体事 した、滝口は後端で実情り所く体事 した、滝口は後端で実情り所く体事 した、滝口は後端で実情り所く体事 した、滝口は後端で実情り所く体事 に選挙した。

中国の 一日午後三時四十分春日町大タノ 前で同タクシー駅駅利川進展五郎 前で同タクシー駅駅利川進展五郎 に翻突し蔣は全身に二週間の手機単 を負ふた

いし凉

十八日極濱出帆の野の流波及れで二十八日極濱出帆の野路が流波及れで二十六日を渡る者が織出し、まる

は水田の郷壁に適し田と畑とを特別であると

家賃値下げ

東京で第一日数)芝岡等平町借来人同盟では共同闘争の場合を担 人同盟が

は として家賞支 排稿を共に生活ぎを打開する一方 選載と共に生活ぎを打開する一方 選載と共に生活ぎを打開する一方

反業が 經営出來る

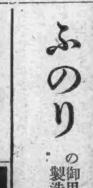
な資本

の 清積 は 花餅 る 限 に 丸 金 (機能 皮 情鬼) 地番七間丁一通仲臨区中中資植 (対域の調磁は原理) 店 配 蛇 丸 金 龍倉 (離 湖 村 西 生 本)

自第壹五六號至第壹六多 **倉庫建物株式會社五拾株** 分粉失公告 御洗濯には御徳用の





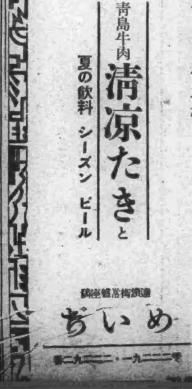












下名》中心为于**日本人**公子中,一个人 七月一日より八月一杯 界各國酒類 ーズンビー 大連大山通 食料 (直蓋) の一店 000

清 大日本麥酒會社

京濱の支那人

於て安藤(様宗)中川=金=(藤郷)附氏郷判の下に内野見歌小湾の第一回駿は一日午後一時四十分より浦俱球場に本助主催の第一回歌は一日午後一時四十分より浦俱球場に 朝日校軍の打撃揮ひ **囘全滿少年野球戰第一** 先づ伏見臺に勝 小學生の純真な涙ぐましい聲援

全英庭球里試 全英庭球里試 全本庭球選手機で 大額は休日明けと戦時合が個々決 大額は休日明けと戦時合が個々決 がに入つたために人類は郷難した 本三十日の試合で昨年の艦騰者(棚) がれた、主なる試合の練製左の領

男子復試合三回歌

佐三

六一四大線、英の

と リレフィット

ウイラード イラード

五一四夫人(英)

ワインブルドン

全英庭球戰

各試合とも決勝

と農事會社営事活の協議事所の協議

に出て、二三盗敵失に依り一點を置いしのみで七字(で朝職内海の形技にはゞまれ村緊続はず、懐かに四回県澤四球の標攻感対を奏して二點計七點を得たるに反し、伏見臺 で一版、第三回に敵投手の扇の定まらざるに乗じてよく婚されたが朝日取の拝撃大いに振り第一回に敵失と一安を立ちたが朝日取の拝撃大いに振り第一回に敵失と一安を開きれたが朝日取の拝撃大いに振り第一回に敵失と一安

【東京特電二日数】一日ウインブルドンにおける全英庭球選手閣大の作品合とも力の入った日熟設ができれた、主なる野原をの如し女子取試合権を決勝

大学をも入れやうといふをに一次と 機事會社が目下郭集してある自作課を を入れやうといふ社員會 の本様の中に満級退職社員の希様の が関するのは果、農事 のが表現、農事 のが表現、農事

本にあっては大町武万公 「世々決勝 「一」」トを後、本 「一」」トを後、本 「一」」トを後、本 「一」」トを後、本 一二」」トを後、本 一二」」トを後、本 一二」」トを後、本 一二」」トを表 一二」」・トをの紹件も頗る有知 一二、カットール つたその紹件も頗る有知 一、な

みがあらば

第十町歩の 百聞及び館社館の貸附金一生利で固定費 要する、これに家屋敷製御助

さうさせ

激増した

・良ッ子

ふた親を持

いね者が一番多い

教へる數人

1358746

砂煙りをあげて本壘を衝く

攻むるは朝日校、守るが伏見豪軍

をおいら悪にかけべ良少年が着るし、 とり少年起頭の防止と際で、大連州少年保で は常に家庭と慰校との間で連絡を は常に家庭と慰校との間で連絡を とり少年起頭の防止と窓正一般め ると共に思想の善郷に力を注いで あるが、一時齢を潜めたべ良見が

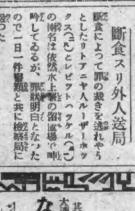
本のでは、 を野んである監などは酸白い、 一、 を野んであることは時代相の一様を を野んであることは従来の不良は のでは、 を野んであることは従来の不良は のでは、 を野んである。とは従来の不良は でいてある。次に性 のでは、 を野んである。 をいてある。 をいてある。 をいてある。 をいてある。 をいてある。 をいてある。 をいてある。 をいている。 をいる。 をいる。 をいる。 をいている。 をいなな。 をいている。 をいな。 をいな、 をいな。 をいる。 をいなな。 をいな。 をいな。 をいな。 をいなな。 をいな。 をいな。

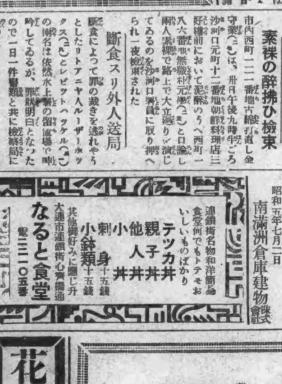
小學校 に就いてある者は値

中等教育を中途温度し保

東京にて多年實験を積みたる手腕家理髪師を今回数名に從ひまして御指命下されば同人に勤めさせます。は同人に勤めさせます。

機械要家信號所に近く、且つ官連 が通じ交通学便である。なは地味 が通じ交通学便である。なは地味





























の外に、映画

で見聞いて、店主の翻をキッと見 を見聞いて、店主の翻をキッと見 を見聞いて、店主の翻をキッと見

新経坊畑に小官を言。 関門くたんび軽削へ 関陽額

館の幅打つに打たれ

郷叩き掘れば郷

かつか

年の細小氣味た足

大村書店

と答べた主人…… と答べた主人…… あらうか? その歌楽に現はれた戦の歌さは一時何を意味してゐるので あらうか? その低い歌歌の中には、心の底からの微観で楽げられ

宴席の纏つぎ

馬賊より一しほ

すつかり拜見しました

■打の下で手と カフェーの朝曜

足をす

倭子は低い際で割れた。

いかがでせらか?

られてゐるではないか

あれに對する御意見は

想きつつ、何分かの様やつとのな光に別れた倭子は微分の不安

幸福でせら

とて主人が全帯の線を見越つた時 後子は深い肌をした

個一つ大の男

一 小玉 鶴 藏氏 一 松 四 典 老 四 中 權 之氏

北眼藥:

ら大學眼楽しを貼せは、

痛みを強め、眼の抵抗力を増し、真に眼を美しくする作用あり進步した近代的の洗眼離であります。之で眼を洗へば、眼を消息がした近代的の洗眼離であります。之で眼を洗へば、眼を消息がしたが呼吸を開発を増し、真に眼を美したるもので、

婦男

空察診男岩 空察診科保

断然が

世界

一の眼科薬!!

詞

交換子は云つた。

めるお光に追つかぶせるやらに

の確にす

ま光は姉の膨人がどんなに妹を が動な様子は、淋しく、冷たく縮 かんでゐた倭子の心に、かずかな 貴女も幸福でせら のやうに、その映のうちに動中さ れてゐた。

線を――唯一の希望を封んである に既げた、それを愛し、それに確 れ、その中に自己の最も大事な希 である。 て一枚ペペ丁駅に見始めた。 芝出された倭子の線……店主は のだ、成功してくれ

これでいかがてせらか 短入らず夜中にさぐる癖をもちを頭の鑑益ふたびに笑はれる 展の鑑へ小犬慌てふくるり舞ひ 柳河・金 線 魚 柳河・金 線 魚 治目 満田柳 文藝 Í.

ストープをたかない其の日から (大家礼補しさ編と集りつかず 振順 喜 良 久

產岩訓品 7の場合にあり 満洲代理店

大連市西廣場西入る電車が 三一醫

安 醫富多



CEB六三秒

日本安會社大選明新報大樓 取基 扱 接 店 荷

國際運輸離大連支店

(五〇) 一日活現代劇臺本より 母を

からして退治なさいからして退治なさい

monupoutte.

南京虫

11

私志や備

行ちまれちちろう

此ち、痛

想品で、否味優れて販假ですがあり、最真の原料を科部的に物のミッワ幽野があります

李

ロミツワ石線本舗

丸見風

商店

の大連汽

はせぬ

畸 面 座 見

同人構 その意見ですが

ない。これつたい。 知分は口の中で、のろ具く店主 は云ひかけた【宮篋顔花久子村田

の楽

代進呈)

健康は丈夫な齒から

対音味に関らり造品。 ができますの茶を飲むも でくと玉器の茶を飲むも でくと玉器の茶を飲むも でする味無類にして後日の宜しき ができまする。

芸銭

灰宗

のが最も便利です。

右側品は到る端の商店で販賣し

職物 味識院 が臭い いい

日活動

純良無比の人参エキス 湯洲代理店 **川門**

麥精 日本賣藥株式會社



三四八番

されば、日本及び中華民國は申すたるなく服路は世界各地に行真りせらる。キキメ第一の最も極端ある眼薬であります。

眼は人間で最も大切な所ですから是非信用ある薬をお選びなさい 「「「「「「「「「「」」」」」」」」「「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」「「「」」」「「「」」「「「」」」「「」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「

各薬店にある

「大學光眼楽」は、學界に於て研究より遙かに張力なりご認められて さて眼を洗へば、眼を消毒し

御館答品は、化粧は、水がのまる。

の信認を博して居るのであります。

出朝

大連出張地

七月四日美時